これまでに出された意見について (論点整理)

다.^	- 平口	これなくに凹られた。念光について(端点正注)								
区分	番号	意見								
	1	子供会、自治会、婦人会に入ってない人が排出可能な古紙(雑がみ)回収に係る周知: ぬ								
		必要								
	2	住民が古紙回収へ協力すること及び雑がみについて認知向上させることが必要								
	3	ごみカレンダーでは紙ごみも可燃ごみで出せるようになっているが、分かりやすいよう								
		に汚れた紙ごみと表記してはどうか								
	1									
	4	自治会未加入の家庭にも居住地域の自治会の古紙回収に協力を呼びかける。(売上金、報								
		奨金は自治会に属す。)								
	5	大きな封筒は紙質もしっかりしているので、大きな使用済み封筒から小さな封筒を作る。								
		│立派な封筒が作れます。またはきれいな柄の使用済み包装紙を、柄側を内側にして、封 │								
		筒を手作りする。								
	6	私が住む城陽市○○地区は古紙回収を子ども会が運営しているが、現状は古紙として出								
		されているのは新聞紙、段ボールがほとんどで、雑紙(ざつがみ)を出している家はかな								
		り少数。								
		「雑紙」とはどんなもので古紙回収にだしても良いものなのか、たぶん知られていない、								
		古紙を出している家庭がすべて雑紙を出すようになれば紙のリサイクル率も上がり、ご								
		みの減量にもつながる。ちなみにうちの家は2人家族で3週間で約1キロの雑紙がたま								
ķŒ		ります。お菓子の箱、レトルト食品の箱、ダイレクトメールなどいろいろです。								
紙ご		The state of the s								
み		「雑紙」の認知を上げるため城南衛生管理組合さんのエコネット城南で雑紙とはどうい								
		うものか古紙として回収できるということを以前にも発信されていたかもしれません								
		が、今一度大々的に宣伝していただきたくお願いいたします。								
	7	自治会の古紙回収で、紙ごみを出せる事知らない人が多い。古紙回収で出してよいこと								
		│を、広報や地域の回覧板で啓発することが大事。残念ながらエコネット城南見ている人 │								
		┃が少ないと思う。(持ち手付きの紙袋に入れて出しています。) シュレッダーにかけたご ┃								
		みを古紙回収に出せるのかどうか?								
	8	以前弁護士会の名前の入った「チラシ投函不要」のステッカーをもらった事があるが、								
		それを希望者に配布して欲しい。効果…ピザ、不動産求む、高圧洗浄、宗教、廃品回収								
		等々、ポスティングされるチラシが多く、月にかなりの量がたまる。古紙に出せばリサ								
		イクルされるとはいうものの、紙資源の使用自体を抑制したい。								
	0									
	9 ホームセンターなど、ダンボールの回収ボックスが設置されている店舗が多くのスップを公開し、利用を呼びかける。効果、取内会、自治会の活動です。									
		そのマップを公開し、利用を呼びかける。効果…町内会、自治会の活動で古紙が集めら								
		れ、報奨金も出ているようだが、町内会や自治会に入ってない世帯も多くあり、紙資源								
		が可燃ごみとなることを防ぐためには必要な情報である。								
	10	学校で配られたプリントの後ろの真っ白部分で漢字の練習や筆算をして紙ゴミを減ら								
		す。使い切ったティッシュケースをゴミ袋代わりにして、部屋ごとのゴミ箱をいくつも								
		買わない。								
	11	コンポスト・生ごみ処理機等の導入補助制度の拡充が必要								
	12	野菜の皮や大根やカブの葉など栄養があるけど捨てられることが多いものを有効活用で								
		きる情報(栄養があって美味しく食べられること、食べきりレシピなど)がもっと広く								
		周知されるといい								
	13	生ごみは、庭・ベランダで乾燥させてから処分しています。野菜の切れ端などは、ほぼ								
44	10	一当滅します。								
生ごみ	1 /									
ユ	14	スイカを食べたあとの皮をそのままごみとして捨てるのではなく、必ず日に干して水分								
",	4.5	を抜いてから捨てます								
	15	生ゴミ・剪定した枝や葉・抜いた雑草を一か所に集めて、JAなどの精米所で無料でもら								
		│ ってきた米ぬかを入れ込むことで、生ゴミや枝や葉や雑草が発酵し、家庭での園芸や野 │								
		菜栽培においての無料の有効な肥料として活用しています								
	16	毎日使う麦茶などのティーバックはしっかり水を切ってから天日干しにします。剪定し								
		た枝・葉は少し乾かしてから出します。スイカの皮はプランターの土の上に皮の方を上								

	1							
		にして置くと、何日か経つと薄皮一枚になります。						
	17	生ごみの水分を減らすため、生ごみ処理機の購入補助も導入してほしい。						
	18	お茶葉、コーヒーかす、再生用土、落ち葉等はコンポストを利用しています。						
	19	使い切り、食べきりをしっかりやるため、具体的な方法として、冷蔵庫内をチェック(消						
		費期限など注意して必要なものだけを用意する。)、残った食材(野菜など)カレー料理						
		に生かす。また、生ごみコンポストも使用する。						
	20	紅茶の葉はポン酢と白ごまで和えて一品として使っている。野菜も効率よく上手に使う						
		工夫している。						
	21	野菜、果物の皮、たね等は、庭に埋めてます(米ぬかを少し加えたり)。しばらくすると、						
		土が柔らかくなります。もえるごみの日に出すごみがすごく減ります。各家庭で実行す						
		ればごみの量がかなり減ると思います。						
	22	生ゴミ処理機はお金がかかるから、野菜くずを畑に埋めています。						
		今までミミズが少なかったのですが、野菜くずをまくようになってからはミミズが増え						
		ました。学校のプリント、紙類は古紙回収に出しています。なかなかな量になります。						
	23	基本、大根や人参等、皮ごと食べられる物は皮を剥かず、たわしでこすって調理してい						
		ます。(よほど汚れていたり、変色している場合はその部分だけ剥きますが)						
		40年以上前から母がそうしていたので、私も皮を剥くという概念が無く、大人になっ						
		て他のママさんに「皮剥かずに食べてるの?」と驚かれました。他は、キャベツの芯や、						
	0.4	白菜の芯も食べてます。皮のゴミも出ないし、少しはエコになってるのかな?						
	24	「プラごみの分別」						
プ		洗って乾かしたり、紙のシールを剥がしたり、プラ以外の部分を切り離したりしてプラ ボルに徐てこれ スキのはプラブルに徐てス						
プラごみ	25	「プニス」などれていたこともラスデスと						
み	25	「プラマーク汚れていたらもえるゴミ」						
•		プラマークの分別に頭を痛めますが、家族にもわかるようにごみ箱のふたに貼り、基本						
	26	にしている。 住民がごみを排出するにあたり分別意識を向上させる広報が必要						
	27							
	28	環境実にについて教育の機会を指ですため、山前講座の開催が必要 ごみ排出時の分別を徹底させるために、市町と組合が協働して大々的に広報すべき						
	29	企業による製品回収や集会所やスーパーでの情報発信強化が必要						
	30	市町で分別方法が異なるため、この機会に統一して周知をやりやすくしてはどうか						
	31	ごみ分別、減量について住民参加型の周知活動が必要						
	32	分別ができていないごみ袋は回収しないなど厳しい対応も必要						
	33	対別ができていないこの表は回収しないなと厳しい対応も必要 間違った分別で排出されている事例を啓発すべき						
	34	前建りたガがで採出されている事例を各先すべき 第1回推進会議で紹介されたアムステルダムで取り組まれている10Rも先進事例とし						
	34	第「回推進去議で紹介された)						
	35	こ取り入れるへと						
周	36	リサイクル率向上をごみ減量の目標の一つとしてはどうか						
知啓発	37	カッキラル学向工をこの減量の自信の ラとしてはとうが 小型家電が公民館で回収されていることを知り今まで迷わず燃えないゴミに出していた						
啓	37	小型家電が公民語で回収されていることを知りするで述わり燃えないコミに出していた 小型家電をゴミにせず回収ボックスに持って行った。知らなくて燃えないゴミにだして						
光		小宝家電とコミにピッ国状ホックスに持って行った。知らなくで燃えないコミにたじて いるひとも多いんじゃないかと思う。もっと周知できるように広報だけでなく集会所の						
		掲示板やスーパーなどに掲示するとかするといいかと思う						
	38	よしずのスダレはなぜもえないゴミなのかわかりません。(周知が行き届いていない)						
	39	【要望】ごみを減らすには何といっても私たち一人ひとりのごみを減らそうという意識						
		が大事です。そこで管理組合様による出前講座をお願いしたいです。						
		「内容」						
		【 P 3 日 2						
		2. 場所:各町内にある集会所						
		説明会(セミナー)を開催していただけないでしょうか。						
	40	選挙の投票日になると、同報系のスピーカー、広報車など様々な方法で投票が呼び掛け						
	40	選手の投票日になると、同報系の人に一カー、広報単なと様々な方法で投票が呼び掛け │ │られるが、それと同じレベルでごみの分別を毎日呼び掛けてはどうか。効果…広報紙を │						
1		つイレのカメ 、 しイレに ロ」しレ ソレヒヒルトⅥススス 加皮 毎 ロげいばり しはこ ノが。刈木・仏戦戦で						

		読まない人にも分別の必要性、重要性を伝えることができる。
	41	ごみの分別をきちんとする。できるだけ水筒やマイボトルを持参する。
	42	「資源ごみの分別」
		ネットで服を買った時についている大きめの紙袋に資源ごみをいれ、買い物の際に近く
		にある資源回収ステーションに持ち込む。また、最近は気温が上がり、生ごみの処理が
		大変になってきたので、使い古しのジップロックに生ごみを入れゴミ出しの朝まで冷凍
		庫に保存しておくという取組も行っている。
	43	アルミ缶のみの回収日を作り、回収後リサイクル業者に持っていって欲しい。現在、私
		は町内会で集めている日に出しています。集めたアルミ缶はリサイクルされ現金化され、
		お金は子供会費になっています。その日に出してない人はごみ収集の缶の日に出してい
		ます。いつも町内会で出したら良いのにと思っているのですが月一の回収だしみんな手
		間なのかな?と思うので仕方ないと思っているのですが換金目当てでアルミ缶などを持
		って行く車を度々見かけます。
		正直知らない人のお金になるぐらいなら市で回収し費用は市に入ると財政も少し良くな
		るし、リサイクルされ環境にもいいのかと思います。
	44	子供服はお下がりで貰ったり、譲ったりしています。
	45	オムツは紙オムツではなく布おむつを使用しています。
	46	先日初めておもちゃのかえっこバザールに参加し、お手伝いなどしてポイントを貯め、
		おもちゃを見てみるとまだまだ使えるおもちゃ達と交換し、子供が外出にも持って行っ
		たりめちゃくちゃ使用しています。持って行ったおもちゃも帰宅時にはなくなっており
		│誰かが貰ってくれたのがすごく嬉しかったです。家に帰宅後、おもちゃを減らすのを嫌 │
		がってた子でしたが次の持ち主に行く事が分かったので手放してくれるようになりまし
減		た。もう少し認知されてもいい活動です。
量	47	┃かえっこバザール同様に子供服の交換会も期間限定でもいいのでしてほしい。例えば 10 ┃
減量各種ア		時から 11 時までお洋服回収。12 時から交換会開始。余った服は古紙回収に。
¹ 重	48	一度使ったティッシュのごみだけのゴミ箱を作り再利用で食後のお皿の汚れを拭き取っ
イデ		たり、フライパンの油汚れを拭き取ってから洗うようにしています。また、流し口のゴ
アア		ミを拭き取ったり、お風呂場の排水溝の汚れを拭き取ったりして再利用しています。
	49	ごみ処理に係る経費を具体的に示し、減量することで節約できる経費で、医療福祉、教
		育など市民生活を豊かにする分野にこれだけのお金を回すことができ、具体的にこんな
		ことができると示す。
	50	断捨離で不要になった物品を市町村規模でリサイクル、格安販売してもらえるシステム
		を充実させる。(不用品を個人搬入できたり、いつでも購入できたりするフリマ施設のよ
		うなものがあれば楽しい)
	51	学校の学習補助品(習字の道具、ピアニカ、リコーダーなどの楽器、理科実験道具)な
		ど共有して使えるように検討する。(個人購入の負担も期限される)
	52	売り手の責任を高める。
		ユニクロやニトリなどは不要になったものを企業単位として回収している。せめて売っ
		たものは回収してリサイクルできる方法を確立させてほしい。特に、電気製品、布団な
		どは捨てるのにも抵抗があり半永久的に修理、補修して使えるような製品を企業に作っ
		てほしい。
	53	過剰包装はしない、プラスチック製品での包装を極力控えるなど製造会社に求める。(プ
		ラスチック製品での包装を極力減らすのは製造時にしないと個人ではできない)
	54	それ自体がごみである菓子袋や衣類の包装紙をごみ袋の代用で使用している。
	55	樹木の剪定くずをこの夏の乾燥対策として土の上に敷いている。
	56	着れなくなった服などを宇治市役所に持って行ったり、お母さんが、はかなくなったズ
		ボンで、カバンを作ったりしています。
	57	子供の小さくなったジャージやズボンを切って、寝るときなどに、足につけて足が冷え
		ないようにしています。
	•	·

	58	「子供用品のリユース」
		・教育機関を活用した子供用品全般のリユース事業
		・子供用品が必要な時に新品を購入するというのも一つの方法だが、おさがりを活用す
		ることがごみ減量の一つとして検討できる。
		・おさがりに抵抗がある人も多いが、子供に対してリユースについて教育すれば、親の
		意識も変わっていく可能性がある。
		・教育機関が主体となって交換できる場を提供できれば、フリマ等にわざわざ出かける
		ことなくリユース品を探すことが可能。
	59	「家具や衣服のリペア」
		・壊れているものを直すということがリペアと思われがちだが、ビジネスとしては成り
		立ちにくい。
		・リペアのメリットは材料費が安く済む。余った予算で新たな付加価値をつけて販売す
		ることができる。
		・家具の場合でも、足にクッションをつける等付加価値をつけて販売することが可能。
		・宇治であれば廃棄される宇治茶の使用済茶葉を、せっけんの香り付けに活用する等。
	60	「リセールの行政支援」
		・フリマ出店経験からリセールに着目。
		・フリマ出店した際出店料が必要となるが利益が少なくなるため、学生が求めているの
		は、行政が場所提供、出店料補助、什器貸出をやってもらえればさらにフリマ等でのリ
		セールが増える。
		・行政が実施するイベントではPR方法も課題となるが、TikTok、インスタ等の活用方
		法は若い人や学生が詳しいので、得意な分野で協力可能。
		・ごみと思わず、新たな価値観を見出してもらうことを重要視している。
		・古着というと、誰かが着古したものと嫌われることもあるが、新たなタグをつける、
		│ 古本であればブックカバーを学生がデザインする、学生が出店している等といった付加 │
		価値をつけて販売する。
		・行政が実施しているHP、掲示板、ポスターの作成等、学生とコラボして実施すると
		いうことができれば面白いものが作成可能。
		・行政にすべて任せるのではなく、学生の知識、行動力、つながりを活用してほしい。
	61	「リサイクルの大々的な宣伝」
		・食品ロス、おもちゃ、古着等の再利用が必要。
		・古紙のリサイクルのため、ショッピングモールに回収ボックスを設置する。
		・古紙回収の促進のため、宣伝(周知)が必要。より広く周知するため、例えば宇治市 であれば京都大作戦、市出身の著名人とタイアップし、リサイクルの大切さを発信する。
		・立命館宇治高校では中学高校で制服が変わるため、そのタイミングで制服のリセール
		で無負奇で美脆する。元る側には収入がめり、負り側には女く負えるというグリットが一ある。
-	62	「ショッピングモールの活用」
	02	「フョッピングモールの活用」 ・住民はごみの分別カレンダーにより分別を行うが、分別についてあまり意識ができて
		一・民民はこのの分別のレンターにより分別を行うが、分別についてめより思識ができてしいない世帯がある。
		- いない巨帯がある。 - ・ごみを分別しない人の心理状況としては、自分にとってのメリットがない、めんどく
		さいということが要因。
		といこいうことが安凶。 ・分別を意識してもらえるよう子供から高齢者までどうやってアプローチするか考えた
		場合、子供⇔大人⇔高齢者を一体とした多世代交流のサイクルを生成することが必要。
		場合、丁供や八八や高齢者を一体とした多色代文派のサイブルを主成することが必要。
		ベント参加には、参加者のメリット創出、参加のためのハードルを下げることが必要。
		・まず参加のためのハードルを下げるため、ショッピングモールでイベント開催する。
		ショッピングモールで開催するメリットは、親子世代が買い物ついでに参加できるとい
		うことが、参加のハードルが下がる大きなメリット。さらに、ごみ問題だけのイベント
		を行政単独で開催するより、様々な世代に多く参加してもらいやすいショッピングモー
		ルでの開催が重要。
		77 TO PRINTER TO 1

		・次に、参加者のメリットを高めることについて。人は自分にメリットがないとなかな
		か行動してくれない。だから、イベントに参加することによるメリットとして、農家と
		│ タイアップし野菜をもらえる参加賞を用意する。親子世代にとっても野菜をもらえるの │
		は大きなメリット。
		・子供にとっての学びやメリットとしても、ごみ問題を自由研究のテーマにできる等の
		プロモーションも可能。
		・農家とタイアップするメリットとして、生ごみの減らし方、食べきりレシピ等、先人
		の知恵を継承する高齢者から子供世代への多世代交流の機会を創出する。
		・ごみ問題だけに着目するのではなく、温かい社会の構築、多世代交流の推進といった
		視点で、地域全体で一緒にごみ問題に取り組んでいける雰囲気づくりを行う。
	63	事業活動に伴って排出される事業系一般廃棄物に対しても厳しいごみ減量義務化を検討
	00	ず来石動に作りで評価でもの事業が一般洗業物に対しても厳しい。この概要報動にで採出してべき
	6.4	, -
	64	将来的に埋立地(最終処分場)の確保が困難なことから、埋立ごみゼロを目指す
	65	食品トレーはスーパーに設置されているリサイクル BOX に持っていくと、家庭ゴミが減
		り、食品トレーのリサイクルにも繋がるので一石二鳥になる。回収に際してスタンプカ
		│ ードなどが押されて、商品やスーパーのポイントに交換できるなどの周知が広がればい │
		L\ _o
	66	商品は販売されている現物でなく、試供品のようなものでも企業にとって商品を知って
		もらえるチャンスになる
	67	京滋バイパスの出入口の植込みに投げ捨てられた缶・ペットボトル・袋類が散らかって
		います。信号待ちの時に届くものは家に数個ですが持ち帰ったりします。植込みが手入
そ		れされないと見えないのでよけいに不届き者がいるのかと思います。
の他		芝生にしてごみが捨てにくい情景にしてはどうかと思ったりします。私の勝手なお願い
16		です。子供のころから環境美化について教育してほしいです。
	68	サークルで、物品等工作してアートの作品として紅花とコラボすると、使い道いろいろ
	00	かーフルと、初品等工作ととゲートの作品として紅花とコラバッると、優い追いろいろ あり大変面白い。生花展等最近はアートと上手に組み合わせしていてグッドアイデアと
		思う。
	69	八幡市では月の第5週には資源ごみの回収がない。その日に衣類や古布を回収して欲し
		い。効果…回収した衣類や古布をリサイクルや売却することができればごみの減量につ
		ながる。
	70	スーパーで買った商品をバックに入れる時に、ビニール袋をたくさん持って帰る人がい
		る。必要な分だけ使えるようにお肉やお魚売り場など袋を使うところにだけ設置してお
		くと、必要な分だけビニール袋を使うようになると思う。お会計の後の袋詰めの場所も
		混まなくなって良いと思います。
	71	ごみ分別、減量について周知しても行動変容(協力)してもらうには経済的手法が必要
	72	住民にごみ分別、減量に協力してもらうにはごみ袋有料化が有効
	73	ごみ袋の有料化については、京都市などの例を見ると反対。不法投棄が増え、スーパー、
終又	"	生協のごみ箱にトレーやラップがあふれ、ごみ出しに使用できる透明袋を(有料化して
経済的手法		指定袋となれば) ごみとして出すことにより、かえってごみが増えることになる。
	7.4	
手	74	家庭から排出されるごみについてはごみ袋の有料化を行う。また事業系廃棄物について
法		は家庭系よりも処理手数料を高く設定する。家庭系ごみだけではなく、事業系ごみの減
		量も必要
	75	レジ袋有料化によりマイバックの普及率が上がったようにごみ袋有料化が有効であると
		考えます。

出典:第1回循環型社会推進会議(令和6年8月21日)

循環型社会推進会議意見交換ワークショップ(令和6年11月2日)

ごみ減量アイデア募集(エコネット城南令和6年7月号)

ごみ減量アイデア募集 (エコネット城南こども特集号令和6年7月号)

出された意見に対する組合の考え方

1 紙ごみ

- ・ 古紙、雑がみについての情報が住民の皆さまに十分届いていないという課題があるものと考えています。市町と協働して雑がみについての正確な情報提供に努めます。
- 市町で実施されている自治会・町内会活動を通しての古紙回収や古紙回収事業者の 回収ステーションなどの情報提供に努めるほか、組合と市町が協働し雑がみの取扱 いを検討します。
- 紙の再利用の取組については、管内住民の皆さまの参考としていただくため、組合ホームページの「わたしこんなことやっています」のページに掲載させていただきます。

2 生ごみ

- コンポスト及び生ごみ処理機の普及は生ごみ減量に有効な施策の一つであると考えています。また、コンポストにより発生するたい肥の使途に困っているというお声もいただいており、生ごみを分解してもたい肥が発生しない「キエーロ」についても、生ごみ減量に有効な施策の一つとして周知啓発してまいります。
- 組合ではホームページでエコクッキングの情報提供を行っており、テレビ番組の中で取り上げられたことがあります。今後もエコクッキングをはじめ皆さまから工夫されている情報をご提供いただき、管内住民の皆さまに情報提供を進めます。
- 生ごみ減量化の取組については、管内住民の皆さまの参考としていただくため、組合ホームページの「わたしこんなことやっています」のページに掲載させていただきます。

3 プラごみ

- 脱炭素社会に向けての CO2 削減のためにはプラスチックを焼却しないことが重要です ので、引き続き、確実にリサイクルができる分別の取組をお願いします。
- プラスチック製容器包装とプラスチック製品一緒に回収する「プラの一括回収」を検討します。(令和8年度導入に向け協議中)

4 周知啓発

- 組合及び市町の広報紙、ホームページ、環境イベントの開催等既存の広報啓発方法 に加え、市町と協働して新たな広報の方法を検討します。
- 市町では廃棄物担当部局が小学校を巡回して環境美化教育を実施されているところもあり、実施されていない市町への情報提供を進めるとともに、組合では出前講座開催

のご要望にはすべてお応えしております(令和 5 年度実績 18 回)ので、ご要望をお待ち しております。

- 企業による製品回収には新たな法律や改正が必要なものもあり、市町から国等に要望することを検討していただきます。また、その他の情報発信につきましても、市町と協働で取組を検討します。
- 各市町で分別方法が異なることについては、ごみ排出時のわかりやすさを重視し、名 称や分別区分の統一について検討します。
- 住民の皆さまに情報拡散していただけるSNSの活用を含め、また、住民の皆さまにお越しいただけるよう、魅力的な環境イベントの開催、「環境ふれあいひろば」の充実に努めます。
- 市町では明らかに分別できていないごみ袋は収集していませんが、どうすれば分別に ご協力いただけるのかを検討し、行動変容していただけるような方策を市町との協働 で検討します。
- 間違った分別、分かりにくい分別等について、きめ細かな情報提供を市町と協働して 進めます。
- ごみ減量につながるリユース事業は重要と考えており、幅広い住民の皆さまに利用いただけるよう、「環境ふれあいひろば」にリユースコーナーを設けるとともに、(株)ジモティーと連携しリユース活動の促進にも取り組んでいるところです。さらに充実を目指します。
- ごみ減量を進めるためにはリサイクル(資源化)率の向上が大きく寄与することとなりますので、資源化を進めるため、分別の啓発をはじめ新たな資源回収を市町と協働して検討します。

5 減量各種アイデア

- ごみ減量に有効な取組を管内住民の皆さまの参考としていただくため、組合ホームページの「わたしこんなことやっています」のページに掲載させていただきます。
- 市町で回収し当組合に持ち込まれたアルミ缶などの資源ごみについては、入札により 売却させていただき、得られた収入は組合の運営に充てられ、結果、その収入分は市 町の分担金が減ることになります。
- かえっこバザールについては、「eco っと宇治」さんのご協力のもと、今後も当組合環境 イベントとして実施する予定にしています。
- ごみ処理にかかる経費については、組合の広報紙やホームページなどでお知らせします。また、ごみ減量と経費の関係につきましても、シュミレーションする必要があると考えています。
- 断捨離等で不要となっている物品については、「環境ふれあいひろば」のリユースコーナーで対応できるよう検討を進めます。

- 学校の学習補助品等については、教育現場でのリユースが進むよう、市町から教育委員会に働きかけを検討していただきます。
- 売り手の責任を高めることについては、企業による製品回収には新たな法律や改正が 必要なものもあり、市町から国等に要望することを検討していただきます。
- リペアについては「環境ふれあいひろば」の工房機能として研究します。

6 その他

- 事業系ごみの減量化については、排出事業者に協力いただけるよう、周知・啓発に努めます。
- 最終処分場には限りがあります。まずは、ごみ減量に積極的に取り組む必要があると 考えています。
- 食品トレーについては、市町と協働で食品トレーの回収を実施しているスーパーマーケット等の情報提供に努めます。
- 市町においては、エコアクションポイント事業により、環境にやさしい取組に対しポイントの付与が行われているところがありますので、その拡充を求めていきます。
- アートとのコラボについては、「環境ふれあいひろば」玄関にはそのシンボルとして廃棄物アートを展示しています。市町でも廃棄物アートの作品募集によりごみ減量に取り組まれた事例があります。
- 組合では、アートの視点を取り入れるなど、楽しみながら環境を学べる「環境ふれあい ひろば」にしていきたいと考えています。
- ◆ 衣服や古布の回収方法や資源化については市町と協働して検討します。

7 経済的手法

- 経済的手法が有効であることは先行事例がありますが、住民の皆さまにご負担を強いることになります。
- まずは市町、住民の皆さまとごみ減量に取り組みたいと考えています。
- ごみの不法投棄については、他の自治体でごみ袋有料化の導入により不法投棄が増えたという事例は見受けられませんが、市町のパトロール強化や啓発活動などにより抑制を図る必要があると考えています。

【既存の取組事例】具体的な減量施策の検討について(意見取りまとめ)

				・提言に盛り込むべき施策かどうか
区分	内容	利点	課題	・継続して取り組むべき取組かどうか
	., -	17 ///	#N AE	・継続して取り組む場合、改善が必要な点はないかどうか
-	子供会、自治会、婦人会等によ	・定期的に古紙がリサイクルされ	・自治会等に未加入の人は参加できない	・同意見6人自治会、女性の会等未加入の方も自治会回収の対象に
	る古紙回収	る機会となる	・雑がみ回収可能か住民に周知が届いてい	
		・自治会等に市町からの報奨金が	ない	・自治会等への未加入者については、紙回収ステーション等で補完
		入る	・そもそも雑がみとは何か住民が分かって	
			いない	・環境保全としての意識づけが大切
				・エコステーションの拡大が必要
				・回収可能な対象範囲を絵図等で明示(掲示、回覧等)
				※京都市ごみ半減目標のための「しまつのこころ条例」では、雑がみの例や回収対象外を絵図で示している。
				枚方市では古紙、段ボール、雑がみは市が回収しており、シュレッダーごみも写真、絵図で説明
				提言に盛り込むべき:5人
-	市のごみの出し方によると 可	・紙くずけ生活トよく出てくるの	・名刺大以上の雑がみは古紙回収でリサイ	
II I	-	で、可燃ごみに入れるのであれば		・雑がみとは何か、動画や写真で具体的な例で仕分け方法を視覚的に説明する方法が必要
1,00	となっている。	住民は排出しやすい。	・可燃ごみとして出せるのは、汚れた紙ご	
み			みとしてはどうか	・ごみ扱いにするのか、リサイクルにするのか区別の周知が必要
			5, C 5 C 10. C 5, N	・可燃ごみとして出せる例を示す(キッチンペーパー、ティッシュ等)
				・すぐに古紙回収することはなじまないので、周知徹底を優先すべき
				・改善が必要。可燃ごみに紙くず不可、資源物とする
ě	資源分別の啓発	・市町イベント、ホームページ、	・一方通行の周知のため住民が理解してい	・同意見2人啓発の仕方の工夫、啓発はもっと必要
	20,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	広報紙等による周知啓発を実施	るか確認できない→第1回会議で住民が	
			知らないことが多いという意見があった	・分別ルールの簡素化と徹底
				・資源分別については、公共施設、学校、幼稚園等でも意識を広める取り組みをしてはどうか
				行政が各自治会に説明、講演会を開催し周知する等
				・市民体験型または親子で取り組めるイベント実施を検討してはどうか
				・新たに有効な手法を取り入れて実施
				提言に盛り込むべき:2人
	コンポスト・生ごみ処理機等の	可燃ごみに含まれる生ごみの減	・全市町で補助制度が導入されていない	・同意見2人製品等の紹介、補助制度の拡充、周知
į	導入補助制度	量が見込める	・補助制度がある市町でも一定購入費の住	
			民負担が必要	・近隣への配慮が必要で、なかなか勇気が出ない
				・コンポスト利用者に対する経済的メリット。例えばたい肥量に応じたポイント付与
				・処理に手間取るからなかなか広がらないが、継続して周知をしていく必要
				・財政的問題もあり、全市町での導入は課題がある。まずは効果の共有を図るべき。
				・3市3町共通の制度で実施すべき
				・各家庭でコンポストや生ごみ処理機の設置スペースが確保できないことも考慮する必要
<u> </u>	食べきりをテーマにしたイベ	・市町イベントとして広く周知可	・全市町で実施できていない	・落ち葉コンポスト等で焼き芋等の楽しいイベント
生ご	ント実施	能	・興味がある住民にしかイベントに参加し	・食材すべて使い切りと言われるが、なかなか日常生活では難しい
み			てもらえない	・高齢者世帯への周知→老人会での出前講座
				・全市町での取り組みが可能ではないか。
				提言に盛り込むべき:2人
1	食品ロス削減取組の実施(フー	・市町イベントとして広く周知可	・全市町で実施できていない	・アプリでスーパーやコンビニ弁当等の割引販売の宣伝支援
	ドドライブ、フードバンク含)	能	・興味がある住民にしかイベントに参加し	・主婦が多い女性の会等の事業の中で開催したい
			てもらえない	・対象となる分野が分かりにくい。飲食業?食品小売業?家庭?
				・防災学習会等、様々なイベントで実施、啓発
				・フードドライブ、フードバンクなど、人目につきやすい場所で回収実施する
				<u>・将来につながるこ</u> となので継続して周知をしていくべき
				提言に盛り込むべき:2人

	エコクッキング、食べきりレシ	・食品ロス削減について周知でき	・全住民に情報が行き届いていない	・食べきりレシピ等を市町に常設していつでも手に入るようにする
	ピ等の紹介	る		・大阪ガスとのコラボ
				・主婦が多い女性の会等の事業の中で開催したい
				・将来につながることなので継続して周知をしていくべき
				提言に盛り込むべき:2人
	プラスチック製容器包装の分	<u>│</u> ・リサイクル率の向上が見込める	<u>│</u> ・処理困難物の混入等が課題	分別の徹底
	カラステック製谷番包装の分 別回収	・リリイグル率の向工が見込める	・処理困難物の旅入寺が詠題	・ 混入するものの問題点の広報
	別凹収			・処理困難物とは?→ <mark>周知不足</mark>
ヹ				
プラご				・インセンティブの付与。容器を分別するごとのポイント付与 ・「プラマーク」の有無の違いが不明
み				
				・食品トレーの分別回収についてもペットボトルと同じにしてほしい
				・リサイクル率が上がっていると思うが、もっと徹底的に処理できるように周知は続けていけばいい
		10 1 - 1 - 1 - 1 - 1		提言に盛り込むべき:2人
そ	環境ふれあいひろばにおける		・引き取れる不用品の種類に制限がある。	・ポイント(地域通貨)によって購入できるようにし、現金でなくてもよい方法の検討
の	不用品リユース	必要な人にリユース(使用)して		
他		もらえる。	と比べると少ない	・民間との住み分けも必要
他減量				・環境ふれあいひろばを知ってもらう手立てがいる
上海				・不用品、服など回収する場所があれば集めやすい。フリーマーケットなど
施策				<u>・周知が必要。よい</u> 取組であることから、住民理解を得やすい。
				提言に盛り込むべき:2人
		・幅広く情報を届けることが出来		・同意見2人 SNS 媒体の活用、SNS は必要
	ページ、広報紙等による周知啓	る	・SNSをうまく活用できていない	・住民の広報紙への企画参加(市民目線で)
	発の実施		・一方通行の周知のため住民が理解してい	THE THE TIME OF THE PARTY OF TH
			るか確認できない→第1回推進会議で住	
			民が知らないことが多いという意見があ	・地域ごとに説明会等を実施する
			った	提言に盛り込むべき:3人
	分別回収の実施	・ごみの適正な分別が図れる	・市町で分別方法が異なるため、分かりに	・同意見2人統一化を図るべき
			くい	・意識がある方と、ない方の差が大きい
			・3市3町でごみ分別区分及びごみ辞典等	・住民には分別一覧表がカラーで配布されている
			の統一が困難	提言に盛り込むべき: 3人
			・分別方法について、住民に細かく知れ渡	
			っていない	
	地域情報サイト「ジモティー」			・減量が見込めるのであれば、1社だけでもよい
	との連携	量が見込める	ない	・他市でも好事例があることから継続すべき
周				提言に盛り込むべき:2人
知		・不要なもののリユースが進み減		
啓発	│ ナーや資源物回収イベント等	量が見込める	周知が広がっておらず、来庁者が増えてい	
76	の開催		ない。	・ターゲット層に合わせた企画の開催。例えば、家庭、若者、高齢者向け等
				・地理的に交通の便から送迎バスの運行
				・小中学校の環境学習のコースに入れる
				・身近なところでイベント開催になれば、周知が広がる
				・広報紙で周知する。
				・市民との協働で推進
		05.11. +1		提言に盛り込むべき: 3人
		・住民に対し、直接啓発すること		
	を増やすため、出前講座の開催	が出来る	合実施分:令和5年度実績18回)	・出前講座の開催をする必要は大いにある
	が必要			・組合と市町が連携して行うのが良いのではないか
	F			・3市3町の担当部署がそれぞれの自治体で行っていくことの方が重要
	【委員追加】バザー開催につい	τ		・わが地域では、コロナ前には年1回学区単位でバザーを開催、多くの方が来てくださり、各家庭の不用品
				を展示、安値で販売できていたが、コロナ後は開催できていない。
				その後5月(毎年)にふれあいまつりとして飲食とともに、(育友会協力のもと)小さくなった子供服を集め
				ていただき、持ち帰っていただくコーナーを作りましたが、あまり品が多く後の処理が大変でした。

経済的手法	エコポイント制度の導入	・環境啓発に関連付けて取組を進めることができる。	・全市町で導入ができていない。	・ 同意見2人全市町でエコポイントの導入が必要 ・提言に盛り込み、意識向上を図る。エコポイントについては協力が得られると思う ・導入は不要
-------	-------------	--------------------------	-----------------	---

【他自治体で実施されている先進取組事例(※組合管内では未実施)】具体的な減量施策の検討について(意見取りまとめ)

内 音					3/1 六体的な機里心外の大的について(志光なりよこの)
対抗分リナイウルの実際。		内 容	利点	課題	・提言に盛り込むべき施策かどうか
最終的には次のようなパターンが思		1,7 12	11 ///	שור גב	・他自治体の実施する取り組み事例を参考に取り組む場合、改善が必要な点はないかどうか
またれる		雑がみリサイクルの実施。	可燃ごみとして焼却されて	そもそも雑がみとは何か住民が分かっ	・京都市が条例改正をした時、雑がみ等紙の削減に力を入れた。雑がみの周知とともに(ルール違反の場合)
またれる		具体的には次のようなパターンが想	いる雑がみのリサイクルが進	ていない	収集しないことも検討が必要
・開知の作き屋には河南流から ・開知の作き屋には河南流から ・開知の作き屋には河南流のの窓 ・ 担信を一起と「四回収 ・ 関連の関するとの交流が回収所で設定 ・ 世界の音についても記載 ・ 世界の音についても記載 ・ 地域のの可含についても記載 ・ 地域ののでは、こかなのでは、サイクル本のは、たみなど館が発出 ・ かの変量が見込める ・ シュレッダーごみのリサイクル ・ 中華本が推出する機型文章 の選録が見込める ・ シュレッダーごみのとのの声が上は表しい。 地域の表している場合が多いと思うので、原知も実施してもらえるよう可びかける ・ 別様の表している場合が多いと思うので、原知も実施してもらえるよう可びかける ・ 別様の表ものにありまでは、一 でものでは、サイクル本をでしないている場合が多いと思うので、原知も実施してもらえるよう可びかける ・ 別様の表ものにありまでは、一 にも入れよってはどきか ・ ・ 一とのの表面とでよりが、作者の以及りでは、一 はも大いのでは ・ ・ 一を表のはありまでは、一 では、一 では、一 では、一 では、一 では、一 では、一 では、一			a :		・地域の皆さまは古紙回収時一緒に出されていると思います。
②岩柏回収で並がみを一括して回収 ・ はと一括して回収 ・ はと一括して回収 ・ はとの合 ・ は良の古格及び離外が排出 ・ は見の古格及び離外が排出 ・ はしてしる紙でみ及び ・ ボルクの変量が見込める ・ 地面が行き届けば可能である。 ・ 用加が行き届けば可能である。 ・ 用加が行き周がは可能であるが ・ 本名をが排出する概念をと思う ・ では、でしる場合が多いと思うので、男句々クルキの同とや便利さの理様につながるので、協力体制の 様型なと思う ・ 自然を、子供会等で回収している場合が多いと思うので、男句と見楽してもらえるよう呼びかける ・ 見の高差、子供会等で回収している場合が多いと思うので、男句と更楽してもらえるよう呼びかける ・ 見の音楽をよのの ・ 本名をが排出する概念と思う ・ 本名が排出するがある ・ 変数がある ・ シュレッダーごみの ・ 本名をが排出する状态をない。 ・ 本名をが排出する状态をない。 ・ 本の変量が見込める ・ ない「キューロ」等の音及拡大 ・ 可能であるところ。 の理とあるとの表をはない ・ コンボストと置いたい ・ の変数が見込める。 ・ またの次数句が見込める。 ・ またの次数句が見込める。 ・ またの次数句が見込める。 ・ またの数量が見込める。 ・ またのの数量が見込める。 ・ 本の数量が見込める。 ・ 本の数量が見込める。 ・ 本にのの数量が見込める。 ・ 本にのは、を表には同しまる。 ・ はないとのはまたのは、は様性に詳細 ・ 本のの数量が見込めるが、種様性に詳細 ・ 本にののでがより、一のの数とをと関連をいてがより、一のの数とをと関連をいてがより、 ・ に数しのででで、ことので、 ・ とこれのの数とのでと関連をいてがよりのので、 ・ はないとのはまたいといと過ぎをでを切らないと過ぎをでを切らないと過ぎをでを切らないと過ぎまでを切らないと過ぎまでものより、 ・ とこれのがより、 ・ とこれのは、のの数とのは、 ・ はないとのは、といでのででは、といでのででは、 ・ としたいとのででは、といでのででは、 ・ これの数とでをと関連をいてればましまったがり、 ・ を表のといたをおすれば一時的ないと見をすることの広報 ・ ことれのは、 ・ これのは、 ・ これのは、 ・ これないのは、 ・ を表しいといていとは、 ・ を表しいといていとは、 ・ これないのは、 ・ これないとのは、 ・ これなののででは、 ・ これなのの数とに、 ・ これなのののででは、 ・ これなのののででは、 ・ これなのののでででは、 ・ これなのののででは、 ・ これなのののででは、 ・ これなののででは、 ・ これなののででは、 ・ これなのででは、 ・ これなのででは、 ・ これなののででは、 ・ これなのののが、 ・ これなのののででは、 ・ これなのののででは、 ・ これなのののででは、 ・ これなののででは、 ・ これなののでは、 ・ これなのののでは、 ・ これなののでは、 ・ これなののでは、 ・ これなののでは、 ・ これなののでは、 ・ これないとののでは、 ・ これなののでは、 ・ これないないないないないないないないないないないないないないないないないないない		1	。 ・国知が行き届けげ可燃ごみ		
接上所して回収 原用金素を定るが透極的場所です。				- ·	
# 2년 - 「「「「「「「「「」」」」 「「」」」 「「」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」 「「」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」 「「」」」」」」					
民間事業者による設議回収集所(資源 性民の古越及び確が分類地 民間事業者リストアップに業者の資用 同意見入月回収マップの市町ホームページ科			か見込める		提言に盛り込むべき : 2人
機能が中国収の可名についても記載 機能が中国収の可名についても記載 (開放作う意付は可能による に関係が中国収の可名についても記載 (開放作う意付は可能による に関係が中国収している話とみ及び数 が中の収量が見込める に関が作るというでは、					
数 一般的が行き届けば可能であった。 に混入している紙ごみ及び鍵が見込める。		民間事業者による資源回収場所(資源	・住民の古紙及び雑がみ排出	・民間事業者リストアップに業者の賛同	・同意見2人回収マップの作成。ワークショップ、広報掲載
期知が今意図が見込める		物回収マップ)の市町ホームページ掲	機会が日時を問わず可能にな	を得られるか。	・ <u>紙回収ステー</u> ションの設置とマップアプリ
□		載	る		・民間事業者への益々の声掛けは必要
「温水している能ごみ及び権	紙	※雑がみ回収の可否についても記載	・周知が行き届けば可燃ごみ		
がみの液量が見込める ・ 事業者が接出する機密文書 の減生・ウュレッダーごみを受け入れ可能なり ・ の減生・ウェレッダーごかのリサイクル ・ 事業者が接出する機密文書 の減生・可能ごみとして出されていて情報がない ・ 液が外見込める ・ ・シュレッダーごかの ・ 液が外見込める ・ ・シュレッダーごかの ・ 本表もが接出する機密文書 の減生・クル業者について情報がない ・ 表もの「適量器入」。食材の「使 いきり」、料理の「食べきり」、調理時 の「適切除去」 ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・	_ 2,	711,210			
・ ・	07				
シュレッダーごみのリサイクル ・事業者が練出する機密文案 の減量、可能ごみとして出さ れているシュレッダーごみの 減量が見込める ・シュレッダーである受け入れ可能をすり ・者がみりサイクルとあわせて周知する 必要がある ・ソリサイクル表ものこで、「転回の収にあたって)にも入れてみてはどうか ・シュレッダーでみは異な行業を持て、定みに対する産業を高めてもらう ・シュレッダーでみは関する情報周別 ・事業者に塩力拡展をするとともに、ごみに対する産業を高めてもらう ・受け入れ可能業者があるなら実施する。 ・個人情報の関係でシュレッダーでみは関する情報周別 ・事業者を確保するべき ・の別が表しておたが、関連を素性である。 ・個人情報の関係でシュレッダーでみは関する情報周別 ・事業者を確保するべき ・の別が表しておたが、関連等 ・の「適切除去」 ・飲食店、スーパー等の民間事業者の協力が必要 ・の別が表しておたが、日本の表のは、グラ、紙の別できらに燃えない、プラ、紙の別できらに燃えない、プラ、紙の別できらに燃えない、プラ、紙の別できらに燃えない、プラ、紙の別できらに燃えない、プラ、オラジタ、イギリスのように包装無し食品やマイ容器持参 機器工産り込むで割。3人 ・マンション住民には利便性ある。 ・手はり可能、ワークショップ、手作り数室の間催 ・原知後先すべき ・実証実験を行ったうえで、虫や効果など関稿がなければ実施してもよい ・原知の表していましていましていましていましていましていましていましていましていましていま			ガルバの		
の滅魔、可燃ごみとして出さ サイクル来着について情報がない れているシュレッダーごみの 滅産が見込める が変がある がった では、これに対する意識を高めてもらう 受け入れ可能業者があるなら実施すべき では、これに対する意識を高めてもらう 受け入れ可能業者があるなら実施すべき では、これに対する意識を高めてもらう 受け入れ可能業者があるなら実施すべき では、1 をは、1 をは、1 をは、1 をは、2 をは、2 をは、2 をは、2 をは、2 をは、2 をは、2 をは、2					
***		シュレッダーごみのリサイクル			
※要がある					
・シュレッダーごみに関する情報周知 ・事業者に協力依頼をするとともに、ごみに対する意識を高めてもらう ・受け入れ可能業者があるなら実施すべき ・個人情報の関係でシュレッダーごみはよく出るため、回収可能な業者を確保するべき ・対か必要 ・対か必要 ・が変生しない。 ・コンポストと違い、たい肥 が発生しない。 ・可燃ごみに合まれる生ごみの減量が見込める。・生ごみの水切りにより可燃 こみの減量が見込める。・生ごみの水切りにより可燃 こみの減量が見込める。・生ごみの水切り定要・生ごみの水切りにより可燃 こみの減量が見込める。・生ごみの水切りにより可燃 こみの減量が見込める。・性の協力 を得るのが大変 ・生ごみの水切り重要・・虚演発化物質がよりに配すれば一時的ないと損をすることの広報)・・協力受けるのは大変・・生ごみの水切り重要・・虚波発と情報提供のアプローチ(資源ごみと同じように水切りを習慣づける)・・周知容条・出前課像、ワークショップの実施 ・水切り効果がよくわからない ・溶剤のた心配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題・・環境(廃棄物)の視点以外 からのアプローチが可能 野等限達部局との連携 ・環境(廃棄物)の視点以外 からのアプローチが可能			れているシュレッダーごみの	・雑がみリサイクルとあわせて周知する	・シュレッダーごみリサイクル取り組むべき
・			減量が見込める	必要がある	・シュレッダーごみは体積が増え保管が大変なので、工夫が必要
・受け入れ可能業者があるなら実施すべき ・受け入れ可能業者があるなら実施すべき ・受け入れ可能業者があるなら実施すべき ・受け入れ可能業者があるなら実施すべき ・個人情報の関係でシュレッダーごみはよく出るため、回収可能な業者を確保するべき ・例は報の「食べきり」、料理の「食べきり」、調理時 ・超むことが出来る かが必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一・「キエーロ」 「一・「キエーロ」 「一・「キエーロ」 「一・「キエーロ」 「一・「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					・シュレッダーごみに関する情報周知
・受け入れ可能業者があるなら実施すべき ・受け入れ可能業者があるなら実施すべき ・受け入れ可能業者があるなら実施すべき ・受け入れ可能業者があるなら実施すべき ・個人情報の関係でシュレッダーごみはよく出るため、回収可能な業者を確保するべき ・例は報の「食べきり」、料理の「食べきり」、調理時 ・超むことが出来る かが必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一が必要 ・一・「キエーロ」 「一・「キエーロ」 「一・「キエーロ」 「一・「キエーロ」 「一・「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					・事業者に協力依頼をするとともに、ごみに対する意識を高めてもらう
● 機材、食品の「適量購入」、食材の「使い食品残産の発生抑制に取りが飲食店、スーパー等の民間事業者の協いまり」、料理の「食べきり」、調理時の「適切除去」 単二みを分解してもたい肥が発生しない。 コンポストと違い、たい肥が発生しない「キエーロ」等の普及拡大 の減量が見込める。 ・					
食材、食品の「適量購入」、食材の「使いきり」、調理時の「強べきり」、調理時の「適切除去」 ・飲食店、スーパー等の民間事業者の協力が必要 ・飲食店、スーパー等の民間事業者の協力が必要 ・ 飲水の要 ・ 飲水の要 ・ 「キエーロ」の認知度が低く、周知がいきによりのでは、「ブラ、紙分別でさらに燃えない」→灯油増(補助燃焼)→水切り重要 ・ 大き思う・オランダ、イギリスのように包装無し食品やマイ容器持参援置に虚り込むべき ・ 3人 ・ コンポストと違い、たい肥が発生しない。 では、にきまれる生ごみの減量が見込める ・ できられてきる。 「可燃ごみには利便性ある。」をは、たいの減量が見込める ・ できるのが大変 ・ 大切り器の配布 ・ 生ごみの水切りにより可燃である。 ・ 水切りが手間となるため、住民の協力を得るのが大変 ・ 生ごみの水切りにより可燃である。 ・ 水切りが手間となるため、住民の協力を得るのが大変 ・ 定式ので水切り重要・意識答発と情報提供のアブローチ(資源でみと同じように水切りを習慣づける)・ 周知を発、出前減産、ワークショップの実施・水切り数を発、出前減産、ワークショップの実施・水切り数を引きないと損をすることの広報)・ 「海境(廃棄物)の視点以外がよくわからないと、「発売のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題・ 学校の調理実習等で子供達にも周知する ・ 学校の調理実習等で子供達にも周知する ・ 学校の調理実習等で子供達にも周知する ・ ディース・アンドリーの実験・社会的弱者支援 ・ ディース・アンド・フェース・アンドリーの実験・社会的弱者支援 ・ ディース・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド・アンド					
いきり」、料理の「食べきり」、調理時 の「適切除去」				なるよう *** なる日間主要者の な	
の「適切除去」 ・ そう思う ・ オランダ、イギリスのように包装無し食品やマイ容器持参					
・オランダ、イギリスのように包装無し食品やマイ容器持参 ・オランダ、イギリスのように包装無し食品やマイ容器持参 提言に盛り込むべき : 3人 ・マンション住民には利使性ある ・子作り可能、ワークショップ、手作り教室の開催 ・一個などの表面を表して、			組むことが出来る	力が必要	
### ### #############################		の「適切除去」			・そう思う
生ごみを分解してもたい肥が発生しない					・オランダ、イギリスのように包装無し食品やマイ容器持参
### おいてキエーロ」等の普及拡大 が発生しない					提言に盛り込むべき:3人
### おいてキエーロ」等の普及拡大 が発生しない		生ごみを分解してもたい肥が発生し	・コンポストと違い、たい肥	・「キエーロ」の認知度が低く、周知が	・マンション住民には利便性ある
・ 可燃ごみに含まれる生ごみの減量が見込める 水切り器の配布 ・生ごみの水切りにより可燃 ごみの減量が見込める。 ・水切りが手間となるため、住民の協力 を得るのが大変 ・協力受けるのは大変 ・生ごみの水切り重要 ・意識啓発と情報提供のアプローチ(資源ごみと同じように水切りを習慣づける) ・周知啓発、出前講座、ワークショップの実施 ・水切り効果がよくわからない ・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 ・環境(廃棄物)の視点以外 がらのアプローチが可能 野等関連部局との連携 ・幅広い利害関係者との連携が必要 ・学校の調理実習等で子供達にも周知する ・コミュニティ冷蔵庫やコミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 提言に盛り込むべき ・2人					
水切り器の配布					
水切り器の配布 ・生ごみの水切りにより可燃 ごみの減量が見込める。 ・水切りが手間となるため、住民の協力 を得るのが大変 ・塩ごみの水切り重要 ・意識啓発と情報提供のアプローチ(資源ごみと同じように水切りを習慣づける) ・周知啓発、出前講座、ワークショップの実施 ・水切り効果がよくわからない ・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 多岐にわたる食品ロス削減への取り 組みを推進するための、教育や福祉分 野等関連部局との連携 ・「場境(廃棄物)の視点以外 からのアプローチが可能 野等関連部局との連携 ・「場場で水を切らないと損をすることの広報) ・協力受けるのは大変 ・生ごみの水切り重要 ・意識啓発と情報提供のアプローチ(資源ごみと同じように水切りを習慣づける) ・周知啓発、出前講座、ワークショップの実施 ・水切り効果がよくわからない ・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 ・「学校の調理実習等で子供達にも周知する ・コミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 提言に盛り込むべき」・2人					
生 世		사파니면소피수			
生 デスト ・生ごみの水切り重要 ・意識啓発と情報提供のアプローチ(資源ごみと同じように水切りを習慣づける) ・周知啓発、出前講座、ワークショップの実施 ・水切り効果がよくわからない ・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 ・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 ・学校の調理実習等で子供達にも周知する ・コミュニティ冷蔵庫やコミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 野等関連部局との連携		水切り器の配布			
生 ご み ・ 意識啓発と情報提供のアプローチ(資源ごみと同じように水切りを習慣づける) ・ 周知啓発、出前講座、ワークショップの実施 ・ 水切り効果がよくわからない ・ 啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 ・ 啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 ・ 学校の調理実習等で子供達にも周知する ・ コミュニティ冷蔵庫やコミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 野等関連部局との連携			こみの減量か見込める。	を得るのか大変	
生ごみ ・周知啓発、出前講座、ワークショップの実施 ・水切り効果がよくわからない ・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 多岐にわたる食品ロス削減への取り 組みを推進するための、教育や福祉分 野等関連部局との連携 ・周知啓発、出前講座、ワークショップの実施 ・水切り効果がよくわからない ・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 ・学校の調理実習等で子供達にも周知する ・コミュニティ冷蔵庫やコミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 提言に盛り込むべき:2人					– .
み ・水切り効果がよくわからない ・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 多岐にわたる食品ロス削減への取り ・環境(廃棄物)の視点以外 ・幅広い利害関係者との連携が必要 組みを推進するための、教育や福祉分 からのアプローチが可能 ・コミュニティ冷蔵庫やコミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 野等関連部局との連携 提言に盛り込むべき: 2人	<u>+</u>				・意識啓発と情報提供のアプローチ(資源ごみと同じように水切りを習慣づける)
み ・水切り効果がよくわからない ・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題 多岐にわたる食品ロス削減への取り ・環境(廃棄物)の視点以外 ・幅広い利害関係者との連携が必要 組みを推進するための、教育や福祉分 からのアプローチが可能 ・コミュニティ冷蔵庫やコミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 野等関連部局との連携 提言に盛り込むべき: 2人	▮ ざ				・周知啓発、出前講座、ワークショップの実施
多岐にわたる食品ロス削減への取り ・環境(廃棄物)の視点以外 ・幅広い利害関係者との連携が必要 ・学校の調理実習等で子供達にも周知する 組みを推進するための、教育や福祉分 からのアプローチが可能 野等関連部局との連携 ・コミュニティ冷蔵庫やコミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 提言に盛り込むべき: 2人					・水切り効果がよくわからない
多岐にわたる食品ロス削減への取り ・環境(廃棄物)の視点以外 ・幅広い利害関係者との連携が必要 ・学校の調理実習等で子供達にも周知する 組みを推進するための、教育や福祉分 からのアプローチが可能 野等関連部局との連携 ・コミュニティ冷蔵庫やコミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 提言に盛り込むべき: 2人					・啓発のために配布すれば一時的な効果は見込めるが、継続性に課題
組みを推進するための、教育や福祉分 からのアプローチが可能 ・コミュニティ冷蔵庫やコミュニティパントリーの実験→社会的弱者支援 野等関連部局との連携 提言に盛り込むべき:2人		多岐にわたる食品ロス削減への取り	・環境(廢棄物)の視点以外	・幅広い利害関係者との連携が必要	
野等関連部局との連携 提言に盛り込むべき: 2人					
			, , , , , , , , , , , , , , , , , , ,		
【安貝追加】生こみのたい肥化、メダノ発酵発電寺、生こみが別凹収 ・コスト面など幅広い模訂が必要			 N. 及群及画体 - H. 라스 시메드 III		
		【安貝垣川】生こみのたい肥化、メタ	ノ宪啓発電寺、生こみ分別回収		・コスト囲など幅仏い快討か必安
	L_				

		ナルドランテ加T型しテレスプ	사미로사이파트(사다) 수무 · 이모(I) (冷 见,0.因如做应
	プラスチック一括回収実施	・不燃ごみで処理しているプ	・分別区分の変更に伴い住民への周知が	・住民への周知徹底
ュ	※城南衛生管理組合でも令和8年度	ラスチックの資源化が可能	必要	・製品プラの種類は多いため、分別の啓発が必要
	導入に向け協議中			・各地区出前講座の開催徹底
				提言に盛り込むべき:2人
ラご	ワンユースで利用されるプラスチッ	・幅広い利害関係者との連携	・幅広い利害関係者との連携が必要	・スーパーやコンビニへの徹底(竹等代替素材)
み	クの削減	が必要	・生産者責任	・理想的だが、実施するにはハードルが高い
		12.2		・啓発のみ
	7 × 0 16 1-1			
	【委員追加】			・わかりやすい分別方法の啓発
	分別の方法について			
	(例)祇園祭ごみゼロ大作戦	・リユース食器の使用、資源	・活動が浸透するまで時間が必要とな	
		分別活動の実施により、祭り	る。	・自己責任での持ち帰り
		等のイベント開催時、来場者	・事業運営を多数のボランティアに頼ら	・Refill による販売促進
		数に比例して課題となる廃棄	ざるを得ない現状がある。	・マイカップ運動
		物を減量する。		・イベントには向いている
		・ごみ減量について住民周知		・参加者、住民の意識向上に努める。都度声掛けする。
2		する機会となる		・実施していくべき
その	大型家具のリユース事業	・捨ててしまうとごみになる		・リペアカフェを設置して、そこでの事業として検討
他	①地域情報サイト「ジモティー」等各			・効果的であり、拡大が望まれるが、行政が主体的に行うことは難しい
減	種フリマサイトとの連携	用)してもらえる。		・取り組んだ方が良いとは思うが、提言に盛り込むべきかは他委員の意見も聞くべき
量	②リュースショップの活用	111/0005/200		・実施していくべき
地策	③住民持ち込み大型ごみからピック			・大型ごみは行政回収(有料)を実施する
*	③住民持ち込の人堂このからこう) アップ			・人生このは1以回収(有料)を美心する
		 		- / · · · - / · · · - / · · · · · · · ·
	【委員追加】マイバック、マイボトル			マイバック、マイボトル推進
	【委員追加】啓発のための広報、発信	事項		・税金の無駄=住民の生活向上
				・地球温暖化防止
				・毎月のごみ処理費用総額と住民1人当たりの金額表示
				・京都府内他自治体との比較、京都市との比較、平均値、ランク等、各市町広報及びエコネット城南に掲載
	市町で分別方法が異なる。		・周知がややこしい	・同意見3人統一が望ましい
			・組合が一括して周知に取り組む場合、	・市町で統一に向け話し合いをすべき
			分別方法の統一が必要	・市町毎に異なるというのが問題なのかというところだが、せめて城南衛管では統一が必要では
				・分別にかかる周知はもっと必要
				提言に盛り込むべき:2人
	「子供用品のリュース」	・不要なもののリユースが進	・制服リユースの場合、学校単位での宝	・まだ実施されていない学校もあるが、制服リユースは大いに賛成。卒業後に回収できると入学までに間に
	・教育機関を活用した子供用品全般の		施	合う上、制服は高額なため利用できる人の一助となる。
	リュース事業	ייאביי אביי	・大規模なイベントになると、開催に多	・あわせておもちゃや幼児服のリユース促進
—	・子供用品が必要な時に新品を購入す		額の費用が必要	・まずは、大学、学校、企業などで主体的に取り組めばどうか
周知	るというのも一つの方法だが、おさが		・開催に適切な場所がない	・制服リユースは無駄にならず、とてもいい活動になる、経済的にもよい。
啓発	りを活用することがごみ減量の一つ		17.7 1 - 12.7 1 0. STATE OF 0	・制服リユースのニーズは高い。地域に根差した取り組みが必要
発	しとして検討できる。			・民間(住民)主体の取組みとして行うもの
	・おさがりに抵抗がある人も多いが、			SAID (PEAN THE MANUELL COCH) OW
	子供に対してリュースについて教育			
	すれば、親の意識も変わっていく可能			
	9 10は、税の急職も変わっていく可能 性がある。			
	・教育機関が主体となって交換できる			
	場を提供できれば、フリマ等にわざわ			
	ざ出かけることなくリユース品を探			
	すことが可能。			

「リセールの行経験」・フリセールの行経験からリセールの店経験からリセールの店経験が、出店料が、学供えがいるがは、出店とながは、出店のでは、ではインでは、では、のでは、はインがは、出生のでは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で	・不要なもののリユースが進み減量が見込める	・大規模なイベントになると、開催に多額の費用が必要 ・開催に適切な場所がない ・行政による開催支援が必要(学生)	・場所の確保と定期化(月1回)イベント化 ・京都にある大学に呼びかければどうか(特に環境系学部のある大学教員や事務局に) ・産業まつり、商工会まつり、文化祭等のイベントに参加可能となれば場所は無料で提供することも可能。 ・学校の体育館等借りて開催 ・提言に盛り込むことには消極的 ・民間(住民)主体の取組みとして行うもの
「リサイクルの大々的な宣伝」 ・食品ロス、おもちゃ、古着等の再利 用が必要。 ・古紙のリサイクルのため、ショッピングモールに回収ボックスを設置する。 ・古紙回収の促進のため、宣伝(周知)が必要。より広く周知するため、例えば宇治市であれば京都大作戦、市出りの大切さを発信する。 ・立命館宇治高校では中学高校で制服が変わるため、そのタイミングで制服のリセールを購買等で実施する。売る側には収入があり、買う側には安く買えるというメリットがある。	・不要なもののリユースが進み減量が見込める	・制服リユースの場合、学校単位での実施 ・大規模なイベントになると、開催に多額の費用が必要 ・開催に適切な場所がない →環境ふれあい広場の活用	・制服は学校単位が良いのでは。入学前のサイズ測定の時のタイミングがとても良いと思う
「ショッピングモールの活用」 ・住民はごみの分別カレンダーにより 分別を行うが、分別についてあまり意 識ができていない世帯がある。 ・ごみを分別しない人の心理状況とし ては、自分にとってのメリットがな い、めんどくさいということが要因。 ・分別を意識してもらえるよう子供か ら高齢者までどうやってアプローチ するか考えた場合、子供⇔大人⇔高齢	・行政と学生がコラボすることにより、それぞれの得意分野を生かすことが出来る。	・大規模なイベントになると、開催に多額の費用が必要 ・開催に適切な場所がない →環境ふれあい広場の活用 ・行政による開催支援が必要(学生)	・DIYで作ったアップサイクル品の販売も検討・ポイント(地域通貨)の活用 ・保育、幼稚園で「ごみ分別」ゲームを実施しており、年1回だが園児は記憶している。幼稚園から中学まで環境教育にごみ分別を必須として取り入れる。食育も同様に、給食の残材、食べ残しの活用を農業や再エネに利用促進を図る。 ・ごみの分別に関しては、子供の時から習慣づけることが重要。学校の調理実習(家庭科授業)において、食品ロスやごみ分別をしっかり教育。大人に対しても、料理教室等で徹底して意識づけ。「もったいない」精神が普通になるといい。 ・最近マルシェが多く開催されているが、イベント開催にごみはつきものなので、主催者にごみ減量を意識してもらうことが良いのではないか。

# で		** #			たたに L 7 BB BB ナゼルンエ
*** - 多世代交換のすべりルモ書もすた の、多性代参加でも《イントの企画を行う。 イントを加には、参加さ のメリット機能、参加のシのハード - まずが成功とめのハード トルモドド - たの、ションピングモールで開催 テるメリッピングモールで開催 テるメリッピングモールで開催 テるメリッドは、原子性が別、場合 いで、ションピングモールで開催 テるメリッドは、原子はでは、中ので の					・行政による開惟文援は必要
数・多性代参加できるイベントの企 位					
■ 応行 3 イベント参加には、参加さのハード ルモデドろことが必要。		・多世代交流のサイクルをまわすた			
のメリット(別、参加のためのハード) ル下げることが必要。 ・まず参加のためのハードルで下げる ため、ショッピングモールでが開催 オるメッションピングモールでが開催 オるメッションピングモールで開催 オるメッションに対策を対してもいいでは、1980年 のベードルが下がる大きなメリット。 さらに、ころが高速だけのイベントを行 設験技で概要するより、様々な世代に 多く参加してもらいやすびとションピ ングモールでの解析が重要。 ・次に、参加のなどが開催してくれない。から カリッとは、大き海がスメリットがでは、1980年の第二人、1980年の 大きなメリット。 ・子供にとっても野からメリットを高める とだついて、人は自然とよりに対し、1980年の 大きなメリット。 ・子供にとっても野からメリットとし でも、ころが開発と呼びメリットとし でも、ころが開発と対して大量で、からなどで、1980年の 関連さん。ころが開発と対して大量で、1980年の 関連さん。の参加と大変の機能を一個 にころ制御と対象・多世代文庫の機能を一個 にころ制御に取り組みでいける労働 素気くりまする。 ・ ころの制度と対応。 ・ ころが開発している労働 素気くりまする。 ・ ころの制度と対応。 ・ ころが開発と対応。 ・ ころが開発に取り組みでいける労働 素気くりまする。 ・ ころが自然に取り組みでいける労働 素気くりまする。 ・ ころが自然により対応します。 ・ ころが自然により対応しまて、		め、多世代が参加できるイベントの企			
のメリット(別、参加のためのハード) ル下げることが必要。 ・まず参加のためのハードルで下げる ため、ショッピングモールでが開催 オるメッションピングモールでが開催 オるメッションピングモールで開催 オるメッションに対策を対してもいいでは、1980年 のベードルが下がる大きなメリット。 さらに、ころが高速だけのイベントを行 設験技で概要するより、様々な世代に 多く参加してもらいやすびとションピ ングモールでの解析が重要。 ・次に、参加のなどが開催してくれない。から カリッとは、大き海がスメリットがでは、1980年の第二人、1980年の 大きなメリット。 ・子供にとっても野からメリットを高める とだついて、人は自然とよりに対し、1980年の 大きなメリット。 ・子供にとっても野からメリットとし でも、ころが開発と呼びメリットとし でも、ころが開発と対して大量で、からなどで、1980年の 関連さん。ころが開発と対して大量で、1980年の 関連さん。の参加と大変の機能を一個 にころ制御と対象・多世代文庫の機能を一個 にころ制御に取り組みでいける労働 素気くりまする。 ・ ころの制度と対応。 ・ ころが開発している労働 素気くりまする。 ・ ころの制度と対応。 ・ ころが開発と対応。 ・ ころが開発に取り組みでいける労働 素気くりまする。 ・ ころが自然に取り組みでいける労働 素気くりまする。 ・ ころが自然により対応します。 ・ ころが自然により対応しまて、		画を行う。イベント参加には、参加者			
ルモデドネンとが必要。 ・まず部のからのハードルを下げる ため、ショッピングモールでイベント 国際する。ショッピングモールでイベント 国際する。ショッピングモールでイベント 国際する。ショッピングモールで同様 するとイントは、ため性化が買い物 のハードルが下がる大きなメリット。 とらに、ごか問題ではのイベントを行 受験権工作機能するより、株を変世に 多く参加してもらいやデレショッピ フグモールでイベントを行 変数をおいての間能が至 。・文に、参ぶ者のインリットを書める。 といったいたが動いてくれない。ため ら、イベントに参加することによるメ リットとして、妻をタイプ・アブもメ 変をしらえる参加資を掲示する。指示 変化に、クエル・アンブリットとして、全名等のフロモーションも可称。 ・場家とタイプ・アブもメリット。 マータス等のフロモーションも可称。 ・場家とタイプ・アブもメリット。として、生ごみの減らした。食べきよりリットとして、生ごみの減らした。食べきよりリットとして、生ごみの減らした。食べきよりリットとして、生ごみの減らがは多いな場。多世代文語の場合 意思する。ここの最近に対しても関係である場合 国の国のコンテップサイクルの環点イベントの環境 変が1、基本とロッエル・大型なで、地域を全で機に、この機能を対していてのセミナー 「最高温面D アップサイクルの環点イベントの環境 変が1、大型など、サール・大型など、地域を全で後に、この機能が必要 「電音温面D アップサイクルの環点イベントの環境 変が1、大型など、サール・大型など、サール・大型など、サール・大型など、サール・大型など、大型など、大型など、大型など、大型など、大型など、大型など、大型など、					
・ まずを向りためのハードルを下げる ため、ショッピングモールで利服 するメリンドに表す作びれていた人が、参加 のハードルが下がた文文などということが、参加 のハードルが下がた文文などという。 と述していることが、参加 のハードルが下がた文文などという。 と述していることが、参加 のハードルが下がた文文などという。 と述していることが、多加 いとないが下がた文文などという。 と述しているこのがからによってもいやさいショッピ ングモールでの開催が承急。 - 次に、表記をのフリストラントがな いとないが下記してくれない。だか ら、イベントドを知することによる ガリントとして、「裏などサント」 - 子供にとっても可能が承急。 - 次の数を含むディラン・お呼 できる中のフロモーションも可能。 - 「高点をクイフラブイタンリントとし できる中のフロモーションも可能。 - 「高点をクイフラブイタンリントとし で、このの第2に対して、対しての確全ではな く、温かい社会の情報、多世代文語の機会 第名というに支援で、地域などをである にころ研究に対して、資本でのはな く、温かい社会の情報、多世代文語の機会 を表でいることが必要を表である にころ研究に対して、対していてのをとで一 にころ研究に対して、対していてのをとで一 にころ研究に対して、対していてのをとで一 にころ研究に対して、対していてのをとで一 にころ研究に対して、対していてのをとで一 にころ研究に対して、対していてのではな く、温かい社会の情報といっていてのをとで一 にころ研究に対していてのを表のはな く、温かれたものではない。 「使用さを増すべき 本等に対する変を指揮等の検討が必要 ・ こがみの対したとかせて、海人を増すべき ・ こがより相談に表して、一 ・ こがより相談に表して、一 ・ こがより相談に表して、一 ・ こがより相談に表して、一 ・ こがより相談に表して、表情にはなど、表情には反対 ・ こがより相談に表して、表情にはなが ・ こが表の対して、表情にはいいと、 ・ こが表の対して、表情にはいいと、 ・ 全権にこことに対する人、事業者があると思うが、無数性にとしい。 ・ 全権にこことに対する人、事業者があると思うが、無数性にとしい。 ・ 全権にごことに対する人、事業者があると思うが、無数性にとしい。 ・ 全権にごこといかはいないで、人を他はは与てにないか、 ・ 全権にごこといか。 ・ 全権にごこというが、表情にとしい。 ・ 全権にごこという。 ・ 全権にごこという。 ・ 全権にごことい ・ ・ この。 こがはいないないないないで、表情にはないで、・ ・ 全権にごこという。 ・ 全権にごこという。 ・ この、おがには対して、大きにはは与てにないか、 ・ 全権にごこという。 と、表情にはなってはないか。 ・ 全権にごこという。 ・ 全権にごこという。 ・ 全権にごこという。 ・ 全権にごこという。 ・ 全権にごこという。 ・ と を まれにはないが、 ・ 全権にごこという。 と を まれにはないか に を まれにはないか に を まれにはないか に を まれにはない と を まれにはないか に を まれにはない と まれにはない と を まれにはない と を まれにはない と まれにはない と を まれにはない と まれにはない					
ため、ショッピングモールでイベント 開催するよりっとは、発生性が知り始つ いてに参加できるようことが、参加 のハードルが下がなったなメリット。 さらに、この開露が行ってベントを行 図検索で開催するより、様々な地性に タグモールでの開発が行っていていての開発が開発 ・ グスモールでの開発が開発 ・ できるよう がまた では、大きから ら、イベントに参加するとにとおよ リットとして、意味とやイアンフン野 家をもらえるか加度を出来するも方名のは 大さなメソット・・ 「イベントに参加するとはあるか」 ・ 一年にころ都具を自然をグラーマに できる場のアルモールといる可能・ 「最終とタイアンフン野 家をもらえるが加度・ 「最終とタイアンフン野 家をもらえるが加度・ 「最終とタイアンフン野 家をもらえるが加速・ 「一年にころ都具を自然をクリットとし で、またの加速を建築する高齢者から ・ 「一年にころ都具に取りカーマント」 ・ 「東京という関係 ・ 「ころの関係に対しているではな く、温かい社会が構築・ 多世代交流の ・ この関係に対していてのできた・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・ ・					
開催する。ションピンダモールで開催 するよりかは、発生性が高く動きないうことが、参加 のハードルドが含えたきないりっとと行 液理性で開催するより。様な性性に 多く参加してもらいやすいショッピ ングモールでの開催が重型 ・ では、多形型のリットを図めること といっいて、人民自分にシリットを として、大人にもかけいを対して、 ・ でも多類であるとなる場がを用度する。 続子 世代にとつての手がやメリットとし ても、この開酵を自由研究のテーマに できる等のフロモーションも可能、 ・ 音楽と6イアンブラ&メリットとし ても、この開酵を自由研究のテーマに できる等のフロモーションも可能、 ・ 音楽と6イアンブラ&メリットとし で、またのの滅らした。 表々やリンシ ビキ、未入の加速を解析する動物を ・ できる等のの減らした。 まぐもいか。 ・ 子側にたのの変はた。 までも大変した。 ・ 「他自治体の永遠とが、まぐもいか」を ・ 他自治体の永遠とが、まぐもいか。 ・ 「他自治体の永遠を指する動物を はここの開始にいたのを自て、地理を体で一緒 にこの開始にいたのを自て、地理を体で一緒 にこの開始にいたのを自て、地理を体で一格 にこの開始にいたのを自て、地理を体で一格 にこの開始にいたのを自て、地理を体で一格 にこの開始にいたのの様に、地域を体で一格 にこの開始にいたのを自て、地域を体でした。 ・ 他自治体の永遠を発見の表が必要 ・ ・ 「他自治体の永遠を所見を見て ・ も 他自治体の永遠を発見の表が必要 ・ ・ 「本人ののなる」は、現実を持て、 ・ ・ 他自治体の永遠を発見の表が必要 ・ ・ こっなのの実施した。 を持て、 ・ このであるとを持て、 ・ このであるとを持て、 ・ このであるとを持て、 ・ こののの実施とを持て、 ・ こののの実施とを持て、 ・ こののの実施とを持て、 ・ こののの実施とを持て、 ・ こののの実施とを持て、 ・ この表のの実施ととありたでの表したがよう。 ・ この表のの実施と見かたて、 ・ この表のの実施ととありたで、 ・ この表のの実施とありたで、 ・ この表のの実施ととありたで、 ・ この表のの実施ととありたで、 ・ この表のの実施と ・ ・ エコポイントドは皮養 ・ 全市版でエスト・ ・ この表のの実施と ・ ・ エコポイントドは必ず、 ・ 本語についた。 ・ エコポイントドは必ず、 ・ エコポイントドは必ず、 ・ 本語について、要性に関心なることは、現時をではないか。 ・ この表のの実施と ・ 全市版でエスト・ ・ 一部のことでいないながで、共通化は早々ではないか。 ・ この表ののではないながで、共通化は「中でではないか。 ・ この表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表の表					
マタノリットは、鬼子世代が見い的な。 のハードルが下がる大きなメリット。 さらに、この開催だけのイントを行 技事性で開催するより、存在な世代に 多く参加してもらいやでけいションピングモールでの開催が重要。 次に、参数者のメリットがな いとなかなが可能してもれないたか。 ら、イベントに参加することによるメ リットとして、選をと与れるがありましてもによるメ リットとして、選をと与れるがありまして、おしてものできた。 大学部にとっての事体をもらえるのは 大学部にとっての事体のメリットとして、 でも、この知識を目標をついました。 にできる場のプロモーションも可能。 ・『変たタイフップするメリットとして、生ごのの類をした。会全もリレン ビギ、長の加重を指する主義的会か。 ・『変たタイフップするメリットとして、またでの調整を目標である。 ・『次の知恵を指導する書館があ も子供館代への多世代交流の機会 別出する。 ・『次の数とが日本子は、本語の 第二のは、地域会体で一緒 にごの問題だけに各目するのではな く、温かい出会の構た。整体で実施 を関いての変化で表別の 権法といった指点に、地域会体で一緒 にごの問題に取り組みでいてのなまナー ・「このが選が見込める」 ・「またが生活を発表して、またり生活を指置等の検討が必要 まず、リタを行う。 ・「大学の方に相伝、に非に使利きを指すこと) ・この本語が見込める。 ・「おおは文後の利佐性が増 す。 ・ 3市3町大量ボイント制度引入の場合 ・ 2・2・2・2の場の有料化とあわせて導入を持て、プラで減量なを使進すべき。 有料化に用に足ど、裏内を見かての様に、対象に関いてある。 ・「み料化は用に足ど、実際に関するとして、現内をではないか。 ・ 2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2・2					
いているがなどよりつよった。参加の のハードルグするが大きなメリット。 さらに、ごか問題だけのイベントを行 放甲板で開催するより 体をなせ他に 多く参加してもらいやすいションピ ングモールでの開催性 一 で					
のハードルが下がる大きなメリット。 さらに、これ間を注めてベントを行 改単数で開催するより、様々な世代に 多く参加してもらいやすいションピ ングモールでの開催が延要。 次に、参加者のメリットを定めることについて、人は自分にメリットがないとかから作割してくれていまた。 ら、イベントに参加することによるメ リットとして、演定とゆインフランド 集をもらえる参加を目標する。長子 世代として、演定とゆインフランド 集をもらえる参加を目標する。長子 世代として、でも別をもらえるのは 大大がメリットとして、それにかり取客を由来する。長子 世代として、それにかの認らし方。食ったものは 大大がメリットとして、生ごみの混らし方。食ったものは でも、一次の加まを除すると参加する。 ・「ごか問題だけに素自するのではな く、温かい社会の信息。多世代文流の機会を 創出する。 ・「ごか問題だけに素自するのではな く、温かい社会の信息。を対してのならかし、 「表表達加」を連合して、地域全体で一緒 にごか問題に取り組みていける雰囲 気づくりを行う。 ・ 他自合体の全意等例を見て も、この対量が見込める 経済的インセンティブを活用 ・ 他自合体の全意等例を見て も、この対量が見込める。 「表表達加」を連合していて、第二、保験イベントの開催 ・ でカナは上により設定したする。 ・ このは他別に示くなりたいには、2月間、使刺さを増すこと) ・ この場の各様化 ・ このよののに対域、7月に使刺さを増すこと) ・ この場の有様化 ・ このよのならに構成、7月に変勢が更な、					
さらに、ごか問題だけのイベントを行 扱単性で簡単すると、財 体々な世代に 多く参加してもらいやすいショッピ ングモールでの耐能が悪悪。 ・次に、参助者のメリットを高めることによるメ リットとして、最多なとのオアップし野 薬をもらえるのは、 大きなメリット。 ・子供にとっても野菜をもらえるのは 大きなメリット。 ・子供にとっても野菜をもらえるのは 大きなメリット。 ・「本の問題を自由専究のテーマに できる等のプロモーションも可能。 ・「素をタイテップするメリットとし で、まこかの歌目と力、食べきリレン に等。人の知識を自転すりいうな受け、 ・選がしたの意味、多世代交流の 増進といった側点で、地域全がで一機 を別がする。 ・ごか問題だけに承目するのではな く、遅かい社会の構築、多世代交流の 増進さいった側点で、地域全が一機 気がらりを行う。 ・ごか問題がは、多世代交流の 推進といった側点で、地域全が一機 を別がする。 ・ごか問題がは、多世代交流の 推進といった側点で、地域全がで一機 にごの問題と自己を対してのでもテー ・ にごの問題と自己を対していてのセミナー ・ にごの問題と自己を対していてのをとテー ・ たい減速が見込める ・ こかは変が見込める ・ こかは変が見込める ・ こかは変が見込める ・ こかは変が見込める ・ 、コ市3町共通水イント制度 をおれば交換の利便性が関す。 ・ 3市3町共通水イント制度 であれば交換の利便性が関す。 ・ 3市3町共通水イント制度 であれば交換の利便性が関す。 ・ 2・カロマイント制度の向外、 ・ 2・カロマイント・制度ののが、場合によっ ・ こかはの有料化とあわせて導入を検討する ・ こかはの有料化とあわせて導入を検討する。 ・ こかはの有料化とあわせて導入を検討する。 ・ こかはの有料化とあわせで導入を検討する。 ・ こかはにおいけ流により財源に定る。 ・ こかはの有料化とあわせで導入を検討する。 ・ こかはの有料化とあわせで導入を検討する。 ・ こかはにおいけ流で、共産化は単々ではないか。 ・ こでは個別にポイント・制度導入の場合。 ・ 全計ででコルイントの変物の質が創まる。 ・ 全計ででコルイント・即変できていない状況で、共産化は単々ではないか。 ・ であってコポイント・即変できこといある。 わかりやすいポイント・ ・ 一部のこりにでない。 オイド・レートの関係					
取単独工開催するより、様々な世代に		のハードルが下がる大きなメリット。			
		さらに、ごみ問題だけのイベントを行			
		政単独で開催するより、様々な世代に			
- 次に、参加者のメリットを高めることによるメリットがないためたが発起してくれないたから、イベントに参加することによるメリットとして、職業とタイアップも野楽をもらえるのは、大きなメリットの一でできる多のが、実施とのチーツでは野楽をもらえるのは、大きなメリットの一でできる等のプロモーションも可能。 ・ 震撃とタイアップするメリットとして、主かの減らした。次をさりルンとして、主、たの減らが、変やきりレンビ等、矢人の知路を担由研究のテーマにできる等のプロモーションも可能。 ・ 震撃とタイアップするメリットとして、主、たの減らが、変やきりレンビ等、矢人の知路を担害のテーマにできる等のプロモーションも可能。 ・ ごみ問題だけに素目するのではなく、温かい社会の体操、参性代支流の構造を参加出する。 ・ ごみ問題だけに素目するのではなく、温かい社会の体操、参性代支流の構造を参加による人というでは、対していける雰囲、男づくが主行う。 【委員連加】アンプザイクルの関連イベントの開催 「でみたいが、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな		多く参加してもらいやすいショッピ			
- 次に、参加者のメリットを高めることによるメリットがないためたが発起してくれないたから、イベントに参加することによるメリットとして、職業とタイアップも野楽をもらえるのは、大きなメリットの一でできる多のが、実施とのチーツでは野楽をもらえるのは、大きなメリットの一でできる等のプロモーションも可能。 ・ 震撃とタイアップするメリットとして、主かの減らした。次をさりルンとして、主、たの減らが、変やきりレンビ等、矢人の知路を担由研究のテーマにできる等のプロモーションも可能。 ・ 震撃とタイアップするメリットとして、主、たの減らが、変やきりレンビ等、矢人の知路を担害のテーマにできる等のプロモーションも可能。 ・ ごみ問題だけに素目するのではなく、温かい社会の体操、参性代支流の構造を参加出する。 ・ ごみ問題だけに素目するのではなく、温かい社会の体操、参性代支流の構造を参加による人というでは、対していける雰囲、男づくが主行う。 【委員連加】アンプザイクルの関連イベントの開催 「でみたいが、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな、大きな		ングモールでの開催が重要。			
とについて、人に自分にメリットがないとなったが行動でくれない。だから、イベントに参加することによるメリットとして、優変をタイツップも野菜をもらえる参加でき用菜する。親子世代にとっても野菜をもらえるのは大きなメリット。 ・子供にとっての学びやメリットとして、一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、「一般では、「一般では、アーマンでは、「一般では、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、アーマンでは、「一般では、「」」」」」「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「」」」」「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「一般では、「」」」」」「一般では、「一般では、「」」」」」」「一般では、「」」」」」」」「一般では、「」」」」」」「一般では、「」」」」」」」」」」「」」」」」」「「」」」」」」」」」「」」」」」」」」					
いとなかなか行動してくれない。だから、イベントに参加することによるメリットとして、電影とタイアップも野 変をもらえる参加客を目標する。根子 世代にとっても野菜をもらえるのは 大きなメリット、 ・子供にとっての学びやメリットとして、生ごのの深らし方、食べきりいとして、生ごのの演らし方、食べきりいとして、生ごのの演らし方、食べきりいとして、生ごのの演らし方、食べきりいとして、生ごのの演らし方、食べきりいとして、生ごのの演らし方、食べきりいとして、生ごのの演らし方、食べきりいとして、生ごのの強を観察するの書から、子供世代への多世代交流の構造といった復点で、地域全体で一緒 にこの問題にはいまが良って、地域全体で一緒 にこの問題にはり組んでいける雰囲 気づくりを行う。 「要員追加」アップサイクルの問題イベントの開催 「要月追加」 先進市事材の歌起がについてのせミナー					
6. イベントに参加することによる シリットとして、漢文とタイアップ 野菜をもらえる参加賞を用意する。銀子世代にとっても野菜をもらえる参加賞を用意する。銀子世代にとっても野菜をもらえるのは 大きなメリット。 ・子供にとっての学びやメリットとして、生ごの成為し方、食べきリンとして、生ごの成為し方、食べきリンとして、生ごの成為し方、食べきリンとじ等。 たんの知恵を自協研究のテーマにできる等のプロモーションも可能。 ・虚素とタイアップするメリットとして、生ごの成為し方、食べきリンとじ等。 たんの知恵を担当を着する高齢者から子供世代への多世代交流の機能を 割出する。 ・ごみ問題に対し場所で、財域全体で一緒 にごみ問題に取り組織でいける声音 気づくりを行う。 「委員追加] アップサイクルの関連イントの開催 「委員追加] 予進市町村の取組みについてのセミナー 「「委員追加] 予進市町村の取組みについてのセミナー 「「公外のインセンティブを活用 ・他自然体の先進事例を見て も、ごみ減量が見込める ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
リットとして、展家とタイアップし野 素をもえる参加賞をもらえるのは 大きなメリット、 ・子供にとっての学びやメリットとしても、ごの問題を自由研究のテーマに できる等のプロモーションも可能。 ・農家とタイアップオるメリットとして、生ご外の減らし方、食べきリレン ビ等、先人の知恵を根末する高齢者から子供世代への多世代交流の機会を 創出する。 ・ごか問題に取り組みでいける雰囲 気づくりを行う。 「委員追加】予選市町村の取積みについてのセミナー を提出の「アップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催 ・アップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催 ・オース・ナース・大きが、関連になるのの展示を関係した。 ・アップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催 ・アップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催 ・オース・ナース・大きが、大きがは高くアース・大きが、大きがは高くアース・大きがよるという、表達したが、プラで減量業を促進すべき、有料化により財運になるとようが、表達化は下でも、対が必要 ・オース・オース・オース・オース・オース・オース・オース・オース・オース・オース					
要をもらえる参加軍を用意する。観子 世代にとっても野菜をもらえるのは 大きなメリット。 ・子供にとっての学びやメリットとし でもる等のプロモーションも可能。 ・最家とタイアップするメリットとし で、生ごみの残らし方、食べきリレンとし で、生ごみの残らし方、食べきリレンとし で、生ごみの問題だけに着目するのではな く、温かい社会の構築。多世代交流の機会を 割出する。 ・ごみ問題だけに着目するのではな く、温かい社会の構築。多世代交流の 機会といった規念で、地域全体で一緒 にごみ問題に取り組んでいける雰囲 気づくりを行う。 【委員追加】予選市町村の取組みについてのセミナー ・カートの開催 「会員追加】外選市町村の取組みについてのセミナー ・ボラにあたり生活保護世帯、子育で世 ・セミナー、講演会を開催し、管内での実施可能性を検討する ・ボラにあたり生活保護世帯、子育で世 ・ボーン・大規定のよいに伝統では、一部のよいでのでは、 ・ごみ報を開催し、管内での実施可能性を検討する ・ボラにおしての表 ・ボラはなの有料化。 ・ごみ報を開催し、管内での実施可能性を検討する ・ボラにおしいて、のとまた。 ・ごみ報の有料化。・ごみ報のおおしてである。 ・ボラはは、アラでは紙・ブラで減量策を促進すべき ・有料化はおり設備に入るこれでは反対 ・エコポイント制度の ・エコポイント制度の導入 ・3 市3 町でエコポイント制度 ・全市町で導入が出来るのか、場合によ っては個別にポイント制度をからによって、提出といて、接近には反対 ・共通とはないか。 ・本前について、接近について、接近について、接近について、接近について、接近によれることは、現時点では反対 ・共通エコポイントもの表 ・エコポイントの表例の原発創出 ・共通エコポイント等人できかする人、半発者があると思うが、継続性に乏しい ・一部のコンピニでベットボトルト本回収に1ポイントも入のまた。 ・全市町でエコポイント制度が入の場合 ・で、表現れながよりを持ちまして、表記ではないが、・不要、最初はあずらしく参加する人、半発音があると思うが、継続性に乏しい ・一部のコンピニでベットボトルトトル回収に1ポイント・デート・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア・ア					
世代にとっても野菜をもらえるのは 大きなメリット・ 一子供にとっての学がやメリットとし でも、ごみ問題を自由研究のテーマに できる等のプロモーションも可能。 ・虚家とタイアップするメリットとし で、生ごみの演らした。食べきリレシ ビ等、先人の知恵を観示する高齢者か ら子供性への多世代交流の機会を 創出する。 ・ごみ問題と付に着目するのではな く、選かい社会の構築、多世代文流の機会を 創出する。 ・ごみ問題に対し対域を作で一緒 にごみ問題に対しが関係でいける雰囲 気づくりを行う。 【委員追加】アープサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】大進市町村の取組みについてのセミナー ・ 作自治体の先進事例を見て も、ごみ流量が見込める ・ 等入にあたり生活保護世帯、子育で世 帯等に対する減免措置等の検討が必要 ・ ごみみの有料化し、皆内での実施可能性を検討する ・ ごみみの有料化しまり財源に充てる ・ ごみみの有料化とあわせて導入を検討すべき ・ 有料化は雨度生活(素計)に影響が大きく、まずは紙・プラで減量策を促進すべき ・ 有料化に入いて、経営に関記されることは、現時点では反対 ・ エコポイント制度の導入 ・ エコポイント制度の導入 ・ エコポイント制度の導入 ・ エコポイント制度の導入 ・ エコポイント制度の場合 ・ エコポイント制度の発 ・ オ格化に入いて、接直に関記されることは、現時点では反対 ・ エコポイントの交換の原発創出 ・ 大道エコポイントは必要 ・ 本格でに入いて、大き様には早々ではないか。 っては個別にポイント制度導入の場合 も、。 のコンピニでベント制入できていない状況で、共通化は早々ではないか。 っては個別にポイント制度導入の場合 ・ ボーローエルイント・持入できていない状況で、共通化は早々ではないか。 っては個別にポイント制度等入の場合 ・ ボーローエルイント・持入できていない状況で、共通化は早々ではないか。 っては個別にポイント制度等のの場合 ・ ボーローエルイント・持入できていない状況で、共通化は早々ではないか。 ・ 不要。最初はおずらし、参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しい ・ 一のコンピニでベントボトル 1 本の回口 エイブントももえるところがある。わかりやすいポイント					
大きなメリット。					
・子供にとっての学化やメリットとしても、ごみ問題を自由研究のテーマにできる集のプロモーションも可能。 ・農家とタイアップするメリットとして、生ごみの減らした。食べきリレンビ・・先人の知恵を継承する高齢者から子供世代への多世代交流の機会を割出する。 ・ごみ問題に対けに活自するのではなく、温かい社会の構築、多世代交流の 推進といった視点で、地域全体で一緒にごみ問題に取り組んでいける雰囲気づくりを行う。 【要員進加】アップサイクルの関連イベントの開催 【要員進加】光連市町村の取組みについてのセミナー 「会員進加】アップサイクルの関連イベントの開催 【要員進加】光連市町村の取組みについてのセミナー 「他自治体の先達事例を見ても、ごみ滅量が鬼込める」・導入にあたり生活保護世帯、子育で世帯では対する場合では、管内での実施可能性を検討する ・ごみ袋の有料化とあわせて導入を検討すべき・有料化にはより財源に充てる・ごみ袋の有料化とあわせて導入を検討すべき・有料化にはより財源に充てる・ごみ袋の有料化とあわせて導入を検討すべき・有料化におれて展言に関立されることは、現時点では反対・大の大きを増するとなり、関連とないない情報を使用しているのでは、現時点では反対・エコポイント制度の導入・エコポイント制度の導入・エコポイント制度の導入・エコポイント制度が大きく、まずは紙・プラで減量策を促進すべき・有料化に対応に対応であれば交換の利便性が増す。 ・3市3町共通ポイント制度・3市3町大道ボイント制度・2市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度導入の場合も、対が必要・全市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度導入の場合も。。最初はかずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しい・一部のコンヒニでベットボトル1本回収に1ポイントもらえるとこがある。わかりやすいポイント・一部のコンヒニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント・一部のコンヒニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント・一部のコンヒニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント		世代にとっても野菜をもらえるのは			
でも、ごみ問題を自由研究のテーマに できる等のプロモーションも可能。 ・		大きなメリット。			
できる等のプロモーションも可能。 ・農家とタイアップするメリットとして、生ごみの減らし方、食べきりしシピ等、先人の知恵を継承する高齢者から子供世代への多世代交流の機会を創出する。 ・ごみ問題だけに着目するのではなく、温かい社会の構築、多世代交流の推進といった視点で、地域全体で一緒にごみ問題に取り組みでいける雰囲気づくりを行う。 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】オ連市村の取組みについてのセミナー ・地自治体の先進事例を見て も、ごみ減量が見込める ・導入にあたり生活保護世帯、子育で世帯等に対する減免措置等の検討が必要 ・導入にあたり生活保護世帯、子育で世帯等に対する減免措置等の検討が必要 ・連込をの有料化とあわせて導入を検討すべき・一つ発の有料化にあわせて導入を検討すべき・一つ発の有料化とあわせて導入を検討すべき・一つ発の有料化とあわせて導入を検討すべき・一つ発の有料化について、提言に明記されることは、現時点では反対 ・されば交換の利便性が増す。 ・されば交換の利便性が増する ・さればな交換の利便性が増する。 ・されば交換の利便性が増する。 ・さればなり、表示する減免情であれば交換の利便性が増する。 ・さればなり、表示するがよると思うが、継続性に乏しい・一のコンピニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがあると思うが、継続性に乏しい・一部のコンピニでペットボトル1本回収に1ポイントも5名ところがあると思うが、継続性に乏しい・一部のコンピニでペットボトル1本回収に1ポイントも5名ところがあるとあった。		・子供にとっての学びやメリットとし			
・農家とタイアップするメリットとして、生ごみの減らした、食べきりレシビ等、先人の知恵を経棄する高齢者から子供世代への多世代交流の機会を創出する。・ごみ問題だけに着目するのではなく、温かい社会の構築、多世代交流の 推進といった視点で、地域全体で一緒にごみ問題に取り組んでいける雰囲気づくりを行う。 「委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 「委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 「委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 「委員追加】先進市町村の取組みについてのセミナー ・他自治体の先連事例を見ても、ごみ減量が見込める ・ごみ接の有料化とあわせて導入を検討する ・おいば交換の利便性が増する。・3市3町共通ポイント制度・3市3町でエコポイント制度統一の検討が必要・全市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度が一次表検がすると、現時点では反対・エコポイントの決して、共通化は早々ではないか。・本語で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度ボークで表し、現時点ではないか。・不要、最初はあずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しい・・・節のコンピニでベットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・		ても、ごみ問題を自由研究のテーマに			
・農家とタイアップするメリットとして、生ごみの減らした、食べきりレシビ等、先人の知恵を経棄する高齢者から子供世代への多世代交流の機会を創出する。・ごみ問題だけに着目するのではなく、温かい社会の構築、多世代交流の 推進といった視点で、地域全体で一緒にごみ問題に取り組んでいける雰囲気づくりを行う。 「委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 「委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 「委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 「委員追加】先進市町村の取組みについてのセミナー ・他自治体の先連事例を見ても、ごみ減量が見込める ・ごみ接の有料化とあわせて導入を検討する ・おいば交換の利便性が増する。・3市3町共通ポイント制度・3市3町でエコポイント制度統一の検討が必要・全市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度が一次表検がすると、現時点では反対・エコポイントの決して、共通化は早々ではないか。・本語で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度ボークで表し、現時点ではないか。・不要、最初はあずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しい・・・節のコンピニでベットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
て、生ごみの減らし方、食べきりしか ビ等、先人の紅恵を継承する高齢者か ら子供世代への多世代交流の機会を 創出する。 ・ごみ問題だけに着目するのではな く、温かい社会の構築、多世代交流の 推進といった視点で、地域全体で一緒 にごみ問題に取り組んでいける雰囲 気づくりを行う。 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】先進市町村の取組みについてのセミナー ・他自治体の先進事例を見て も、ごみ減量が見込める ・滞入にあたり生活保護世帯、子育で世 も、ごみ減量が見込める ・滞入にあたり生活保護世帯、子育で世 も、ごみ強の有料化とあわせて導入を検討すべき ・有料化におり財源に充てる ・ごみなの有料化 ・ごみなの有料化とあわせて導入を検討すべき ・有料化におり財源に充てる ・ごみなの有料化 ・ごみなの有料化とあわせて導入を検討すべき ・有料化におりたまに観に活用(便利さを増すこと) ・ごみなの有料化 ・ごみなの有料化とあわせて導入を検討すべき ・有料化に可じて、提言に明記されることは、現時点では反対 ・エコポイント制度の等入 ・ボース・アップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催 ・セミナー、講演会を開催し、管内での実施可能性を検討する ・ごみなの有料化 ・ごみなの有料化とあわせて導入を検討すべき ・有料化に可じて、提言に明記されることは、現時点では反対 ・エコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・全市町でエコポイントは必要 ・会市町でエコポイントは必要 ・会市町でエコポイントは必要 ・会市町でエコポイントは必要 ・会市町でエコポイントは必要 ・会市町でエコポイントは必要 ・会市町でエコポイント減らできていない状況で、共通化は早々ではないか。 ・一部のコンビニでベットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがあると困うが、継続性に乏しい ・一部のコンビニでベットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがあると困うが、総続性に乏しい ・一部のコンビニでベットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがあるとあっが、総続性に乏しい ・一部のコンビニでベットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがあると困っが、とまっが、総続性に乏しい					
世等、先人の知恵を継承する高齢者から子供世代への多世代交流の機会を割出する。 ・ごみ問題だけに着目するのではなく、温かい社会の構築、多世代交流の推進といった視点で、地域全体で一緒にこみ問題に取り組んでいける雰囲気ごくりを行う。 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 ・アップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催 ・アップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催 ・フップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催 ・セミナー、講演会を開催し、管内での実施可能性を検討する 経済的インセンティブを活用 ・他自治体の先進事例を見ても、ごみ滅量が見込める ・導入にあたり生活保護世帯、子育で世も、ごみ滅量が見込める ・神等に対する滅免措置等の検討が必要 ・地域通貨のために幅広く活用(便利さを増すこと)・・カン袋の有料化 ・ごみ の本科化 ・ごみ おりに応じてる・・ごみ 姿の 有料化 ・ごみ 名料化に市民上活 (家計)に影響が大きく、まずは紙・ブラで減量策を促進すべき・有料化について、提言に明記されることは、現時点では反対 ・エコポイント制度の導入 ・3市3町共通ポイント制度 すっ ・おいと表していていた。 ・ 大通エコポイントは必要 ・全市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度導入の場合・も、 の出に個別にポイント制度導入の場合・・不要。最初はめずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しい・・・都のコンピニでベットボトル1 本回収に 1 ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・					
ら子供世代への多世代交流の機会を 創出する。 ・ごみ問題だけに着目するのではな く、温かい社会の構築、多世代交流の 推進といった視点で、地域全体で一緒 にごみ問題に取り組んでいける雰囲 気づくりを行う。 【委員追加】 先進市町村の取組みについてのセミナー ・					
創出する。 ・ ごみ問題だけに着目するのではな く、温かい社会の構築、多世代交流の 推進といった視点で、地域全体で一緒 にごみ問題に取り組んでいける雰囲 気づくりを行う。 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】先進市町村の取組みについてのセミナー ・ 世ミナー、講演会を開催し、管内での実施可能性を検討する ・ 世ミナー、講演会を開催し、管内での実施可能性を検討する ・ 世ミナー、講演会を開催し、管内での実施可能性を検討する ・ 一部のコンピニアイント制度の導入 ・ 3市3町共通ポイント制度 す。 ・ 3市3町共通ポイント制度 す。・ 3市3町共通ポイント制度 す。 ・ 3市3町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度減入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度薄入の場合 も。 の 3市3町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度減入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度減入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度導入の場合 ・ 不要。最初はめずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しい・一部のコンピニでベットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント					
・ごみ問題だけに着目するのではな く、温かい社会の構築、多世代交流の 推進といった視点で、地域を体で一緒 にごみ問題に取り組んでいける雰囲 気づくりを行う。 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】先進市町村の取組みについてのセミナー 本書					
く、温かい社会の構築、多世代交流の 推進といった視点で、地域全体で一緒 にごみ問題に取り組んでいける雰囲 気づくりを行う。 ・アップサイクルの関連イベントの開催 ・アップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 ・セミナー、講演会を開催し、管内での実施可能性を検討する 経済的インセンティブを活用 ・他自治体の先進事例を見て も、ごみ減量が見込める ・導入にあたり生活保護世帯、子育で世 帯等に対する減免措置等の検討が必要 ・地域通貨のために幅広く活用(便利さを増すこと)・ごみ袋の有料化とあわせて導入を検討すべき・ごみ袋の有料化とあわせて導入を検討すべき・ごみ袋の有料化とあわせて導入を検討すべき・有料化に市民生活(家計)に影響が大きく、まずは紙・プラで減量策を促進すべき・有料化について、提言に明記されることは、現時点では反対・エコポイントもの変換の原変創出・共通エコポイントの交換の原変創出・共通エコポイントの交換の原変創出・共通エコポイントは必要・全市町でエコポイントは必要・全市町でエコポイントは必要・全市町でエコポイントは必要・金市町でコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金市町でエコポイントは必要・金田でコポイントもらえると思うが、継続性に乏しい・一部のコンピニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント					
#進生いった視点で、地域全体で一緒 にごみ問題に取り組んでいける雰囲 気づくりを行う。 【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】先進市町村の取組みについてのセミナー を済めインセンティブを活用					
にごみ問題に取り組んでいける雰囲 気づくりを行う。					
気づくりを行う。		推進といった視点で、地域全体で一緒			
【委員追加】アップサイクルの関連イベントの開催 【委員追加】先進市町村の取組みについてのセミナー ・他自治体の先進事例を見てし、消滅全が見込める ・神入にあたり生活保護世帯、子育で世帯等に対する滅免措置等の検討が必要 ・経済的インセンティブを活用 ・他自治体の先進事例を見てし、消滅全が見込める ・ 神等に対する滅免措置等の検討が必要 ・ 神子に対する減免措置等の検討が必要 ・ おおよび表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表し、表		にごみ問題に取り組んでいける雰囲			
任義追加 先進市町村の取組みについてのセミナー		気づくりを行う。			
【委員追加】先進市町村の取組みについてのセミナー		【委員追加】アップサイクルの関連イ	 ベントの開催		・アップサイクルで生まれたものの展示、販売、体験イベントの開催
 も、ごみ減量が見込める 帯等に対する減免措置等の検討が必要 ・ごみ袋の有料化とあわせて導入を検討すべき ・有料化は市民生活(家計)に影響が大きく、まずは紙・プラで減量策を促進すべき ・有料化について、提言に明記されることは、現時点では反対 ・3市3町共通ポイント制度 であれば交換の利便性が増す。 ・3市3町でエコポイント制度統一の検 討が必要 ・全市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度導入の場合 も。 ・ごみ袋の有料化 ・ごみ有料化とあわせて導入を検討すべき ・有料化について、提言に明記されることは、現時点では反対 ・エコポイントの交換の原資創出 ・共通エコポイントは必要 ・全市町でエコポイント導入できていない状況で、共通化は早々ではないか。 ・不要。最初はめずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しい・一部のコンビニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント 					
も、ごみ減量が見込める		奴文的 ノンカンニュ ゴナエロ	・加力込けの生生市向ナロイ	- 道】になれけみば原珠世世 フェイル	・地域条件のために幅点ノギ田(毎刊キナヴナーし)
・ごみ有料化により財源に充てる ・ごみ袋の有料化とあわせて導入を検討すべき ・有料化は市民生活(家計)に影響が大きく、まずは紙・プラで減量策を促進すべき ・有料化について、提言に明記されることは、現時点では反対 ・ 3 市 3 町共通ポイント制度 であれば交換の利便性が増す。 ・ 3 市 3 町でエコポイント制度統一の検 であれば交換の利便性が増す。 ・ 3 市 3 町でエコポイント制度統一の検 であれば交換の利便性が増す。 ・ 3 市 3 町でエコポイント制度統一の検 ・ 2 コポイントの交換の原資創出 ・ 共通エコポイントは必要 ・ 全市町でエコポイントは必要 ・ 全市町でエコポイント導入できていない状況で、共通化は早々ではないか。 ・ 不要。最初はめずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しい ・ 一部のコンビニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント		在済的1 ノセノナイノを活用 	l .		
経済的 手法			も、こみ減重か見込める	帝寺に対する減免措直寺の検討が必要	- · • · · · · · · · · · · · · · · · · ·
経済的					
済					
す。 ・全市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度導入の場合・不要。最初はめずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しいも。 ・一部のコンビニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント	経				・有料化は市民生活(家計)に影響が大きく、まずは紙・プラで減量策を促進すべき
す。 ・全市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度導入の場合・不要。最初はめずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しいも。 ・一部のコンビニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント	済的手				・有料化について、提言に明記されることは、現時点では反対
す。 ・全市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度導入の場合・不要。最初はめずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しいも。 ・一部のコンビニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント		共通エコポイント制度の導入	・3市3町共通ポイント制度	・3市3町でエコポイント制度統一の検	
す。 ・全市町で導入が出来るのか、場合によっては個別にポイント制度導入の場合・不要。最初はめずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しいも。 ・一部のコンビニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント	法				
っては個別にポイント制度導入の場合・不要。最初はめずらしく参加する人、事業者があると思うが、継続性に乏しい も。・一部のコンビニでペットボトル1本回収に1ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント	14				
も。 ・一部のコンビニでペットボトル 1 本回収に 1 ポイントもらえるところがある。わかりやすいポイント			7 0		
する必要かある。				も。	
					する必要かめる。

第1回までの意見

- ○子供会、自治会、婦人会に入ってない人へも古紙(雑がみ)回収に係る周知が必要
 - ○自治会未加入の家庭にも居住地域の自治会の古紙回収への協力呼びかけが必要

- ○住民が古紙回収へ協力すること及び雑がみについて認知向上させることが必要
- ○「ごみカレンダー」では、紙ごみも可燃ごみで出せるようになっているが、汚れた紙ごみと変えること が必要
- ○古紙回収を子ども会が運営しているが、現状では雑がみを出している家はかなり少数なので、雑がみ とはどんなものか周知が必要
- ○雑がみの認知を上げるためエコネット城南で雑がみとはどういうものか今一度大々的に宣伝するこ とが必要
- ○自治会の古紙回収で、雑がみを出せる事を知らない人が多い。広報啓発が必要
- ○「チラシ投函不要」のステッカーを配布しポスティングされる非常に多くの不要なチラシを減らす必 要がある。
- ○ホームセンターなどでの古紙回収ボックスの設置場所をマップで公開し、利用を呼びかける必要があ る。
- ○学校で配られたプリントの後ろの白紙部分で漢字の練習や筆算をして紙ごみを減らす必要がある。
- ○使い切ったティッシュケースをごみ袋代わりにして、部屋ごとのごみ箱をいくつも買わない。

- 生 │○コンポスト・生ごみ処理機等の導入補助制度の拡充が必要
- ○野菜の皮、大根、カブの葉など栄養があるが捨てられることが多い有効活用できる情報(栄養があっ み|て美味しく食べられること、食べきりレシピなど)を周知する必要がある。
 - ○生ごみは、庭・ベランダで乾燥させてから処分すればほぼ消滅することを周知する必要がある。
 - ○スイカを食べたあとの皮をそのままごみとして捨てるのではなく、必ず日に干して水分を抜いてから 捨てることができることを周知する必要がある。
 - ○生ごみ・剪定枝や葉・雑草を一か所に集めて、精米所で無料でもらってきた米ぬかを入れ込むことで、 生ごみ、枝、葉及び雑草が発酵し、家庭での園芸や野菜栽培においての無料の有効な肥料として活用で きることを周知する必要がある。

第2回での意見

- ○自治会、女性の会等未加入の方も自治会回収の対 象に。
- ○雑がみとは何か、動画や写真で具体的な例で分別 方法を詳細に情報発信すべき
- ○分別ルールの簡素化:シュレッダーした紙も再資 源化することの検討
- ○雑がみ、古紙回収拠点や民間回収拠点を示したマ ップアプリの導入

古紙・雑がみの分かり易い分別の啓発 回収拠点の場所や回収の仕組みの周知

- ○コンポスト・生ごみ処理機の普及
- ○食べきりをテーマにした出前講座
- ○フードドライブ取り組み店舗の周知
- ○生ごみのたい肥化・メタン発酵等資源化

生ごみの水切り・食べきり・使い切りの 3キリ運動の周知とコンポストなどを活 用した減量の徹底

- ○毎日使う麦茶などのティーバックはしっかり水を切ってから天日干しにし、剪定枝・葉は少し乾かしてから出す、スイカの皮はプランターの土の上に皮の方を上にして置くと、何日か経つと薄皮一枚になることなどを周知する必要がある。
- ○生ごみの水分を減らすため、生ごみ処理機の購入補助も導入する必要がある。
- ○お茶葉、コーヒーかす、再生用土、落ち葉等はコンポストを利用し処理できることを啓発する必要が ある。
- ○冷蔵庫内をチェック (消費期限など注意して必要なものだけを用意する。)、残った食材 (野菜など) カレー料理に生かし、生ごみコンポストも活用できることを周知する必要がある。
- ○紅茶の葉はポン酢と白ごまで和えて一品として使え、野菜も効率よく上手に使う工夫をし、野菜、果物の皮、たね等は、庭に埋め(米ぬかを少し加えたり)たりすると、もえるごみの日に出すごみの量がすごく減ることを周知する必要がある。
- ○生ごみ処理機は高価であり、野菜くずを畑に埋め、学校のプリント、紙類は古紙回収に出すと結構減量化できることを周知する必要がある。
- ○大根や人参等、皮ごと食べられる物は皮を剥かず、たわしでこすって調理しキャベツの芯や、白菜の 芯も活用すればかなり減量できることを周知する必要がある。
- プ 「プラごみの分別」
- ラ 洗って乾かしたり、紙のシールを剥がしたり、プラ以外の部分を切り離したりしてプラごみに捨てられ ご るものはプラごみに捨てることを周知する必要がある。
- み」「プラマーク汚れていたらもえるごみ」

プラマークの分別に頭を痛めますが、家族にもわかるようにごみ箱のふたに貼るなど工夫することを周知する必要がある。

- 周 │○住民がごみを排出するにあたり分別意識を向上させる広報が必要
- 知│○環境美化について教育の機会を増やすため、出前講座の開催が必要
- 啓│○ごみ排出時の分別を徹底させるために、市町と組合が協働して大々的に広報すべき
- 発│○企業による製品回収、集会所やスーパーでの情報発信強化が必要
 - ○市町で分別方法が異なるため、この機会に統一して周知をやりやすくしてはどうか
 - ○ごみ分別、減量について住民参加型の周知活動が必要

○プラごみの分別の仕方の具体的詳細の周知

- ○プラごみの一括回収
- ○プラごみ分別の周知啓発
- ○分別する人が得をする仕組みの検討
- | ○環境ふれあいひろばでのエコポイントの活用
- ○環境ふれあいひろばの更なる周知
- ○学校へのごみ減量出前講座
- ○分別推進のためのエコポイントの活用

- ○分別ができていないごみ袋は回収しないなど厳しい対応も必要
- ○間違った分別で排出されている事例を啓発すべき
- ○アムステルダムの10Rも先進事例として取り入れるべき
- ○布おむつの使用奨励、子供服のお下がり、市町規模のリサイクルシステム構築すべき。
- ○リサイクル率向上をごみ減量の目標の一つとして掲げることを検討すべき。
- ○小型家電が公民館で回収されていることを知り今まで迷わず燃えないごみに出していた小型家電を 回収ボックスに持って行った。知らなくて燃えないごみにだしているひとも多いんじゃないかと思う。 もっと周知できるように広報だけでなく集会所の掲示板やスーパーなどに掲示することを検討すべき
- ○よしずのスダレは「なぜもえないごみ」なのかわかりにくい。周知の工夫が必要。
- ○ごみを減らすには何といっても私たち一人ひとりのごみを減らそうという意識が大事であり管理組合による出前講座を充実させるべき。(①テーマ:ごみを減らすことの大切さ ②場所:各町内にある集会所)
- ○説明会(セミナー)を開催も検討すべき
- ○選挙の投票日になると、同報系のスピーカー、広報車など様々な方法で投票が呼び掛けられるが、それと同じレベルでごみの分別を毎日呼び掛けることも検討すべき

減 「資源ごみの分別」

○ネットで服を買った時についている大きめの紙袋に資源ごみをいれ、買い物の際に近くにある資源回収ステーションに持ち込む。また、最近は気温が上がり、生ごみの処理が大変になってきたので、使い古しのジップロックに生ごみを入れごみ出しの朝まで冷凍庫に保存しておくという取組など周知すべき。

○アルミ缶のみの回収日を作り、回収後リサイクル業者に持っていってもらうことを検討すべき。

(現状は、集めたアルミ缶はリサイクルされ現金化され、お金は子供会費になっています。その日に出してない人はごみ収集の缶の日に出しています。いつも町内会で出したら良いのにと思っているのですが月一の回収で、手間もあり仕方ないと思っているのですが換金目当てでアルミ缶などを持って行く車を度々見かけます。正直知らない人のお金になるぐらいなら市で回収し費用は市に入ると財政も少し良くなるし、リサイクルされ環境にもいいのかと思います。

- ○SNSを活用した啓発
- ○出前講座の実施

○エコポイントを活用した啓発事業参加の促し

- ○子供服はお下がりで貰ったり、譲ったりして減量化することを周知すべき。
- ○オムツは紙オムツではなく布おむつを使用することを推奨すべき。
- ○おもちゃのかえっこバザールをもっと周知すべき(先日初めておもちゃのかえっこバザールに参加し、お手伝いなどしてポイントを貯め、おもちゃを見てみるとまだまだ使えるおもちゃ達と交換し、子供が外出にも持って行ったりめちゃくちゃ使用しています。持って行ったおもちゃも帰宅時にはなくなっており誰かが貰ってくれたのがすごく嬉しかったです。家に帰宅後、おもちゃを減らすのを嫌がってた子でしたが次の持ち主に行く事が分かったので手放してくれるようになりました。もう少し認知されてもいい活動です。)
- ○かえっこバザール同様に子供服の交換会も期間限定でもいいので開催を検討すべき。(例えば 10 時から 11 時までお洋服回収。12 時から交換会開始。余った服は古紙回収に。)
- ○一度使ったティッシュのごみだけのごみ箱を作り再利用で食後のお皿の汚れを拭き取ったり、フライパンの油汚れを拭き取ってから洗うようにしていることなど周知すべき。
- ○流し口のごみを拭き取ったり、お風呂場の排水溝の汚れを拭き取ったりして再利用していることを周知すべき。
- ○ごみ処理に係る経費を具体的に示し、減量することで節約できる経費で、医療福祉、教育など市民生活を豊かにする分野にこれだけのお金を回すことができ、具体的にこんなことができると分かり易く周知すべき。
- ○断捨離で不要になった物品を市町村規模でリサイクル、格安販売してもらえるシステムを充実させる ことを検討すべき。(不用品を個人搬入できたり、いつでも購入できたりするフリマ施設のようなもの があれば楽しい)
- ○学校の学習補助品(習字の道具、ピアニカ、リコーダーなどの楽器、理科実験道具)など共有して使えるように検討すべき。(個人購入の負担も期限される)
- ○売り手の責任を高めることを検討すべき。
- ○ユニクロやニトリなどは不要になったものを企業単位として回収している。せめて売ったものは回収 してリサイクルできる方法を確立させることを検討すべき。
- ○特に、電気製品、布団などは捨てるのにも抵抗があり半永久的に修理、補修して使えるような製品を 企業に作ってもらえる仕組みを検討すべき。

- ○過剰包装はしない、プラスチック製品での包装を極力控えるなど製造者に求めることを検討すべき。 (プラスチック製品での包装を極力減らすのは製造時にしないと個人ではできない)
- ○それ自体がごみである菓子袋や衣類の包装紙をごみ袋の代用で使用できることを周知すべき。
- ○樹木の剪定くずをこの夏の乾燥対策として土の上に敷いていることも周知すべき。
- ○着れなくなった服などを宇治市役所に持って行ったり、お母さんが、はかなくなったズボンで、カバンを作ったりできることを周知すべき。
- ○子供の小さくなったジャージやズボンを切って、寝るときなどに、足につけて足が冷えないようにしたりできることを周知すべき。
- ○教育機関を活用した子供用品全般のリユース事業を検討すべき。
- ○子供用品が必要な時に新品を購入するというのも一つの方法だが、おさがりを活用することもごみ減量の方法の一つとして検討すべき。
- ○おさがりに抵抗がある人も多いが、子供に対しリユースについて教育すれば、親の意識も変わってい く可能性があるので検討すべき。
- ○教育機関が主体となって交換できる場を提供できれば、フリマ等にわざわざ出かけることなくリユース品を探すことが可能なので検討すべき。
- ○壊れているものを直すということがリペアと思われがちだが、ビジネスとしては成り立ちにくい。リペアのメリットは材料費が安く済む。余った予算で新たな付加価値をつけて販売することができることを周知すべき。
- ○家具の場合でも、足にクッションをつける等付加価値をつけて販売することが可能であることを周知 すべき。
- ○宇治であれば廃棄される宇治茶の使用済茶葉を、せっけんの香り付けに活用することなどを検討すべき。
- ○フリマ出店経験からリセールに着目したが、フリマ出店した際出店料が必要となるが利益が少なくなるため、学生が求めているのは、行政が場所提供、出店料補助、什器貸出をやってもらえればさらにフリマ等でのリセールが増えるので検討すべき。
- ○行政が実施するイベントではPR方法も課題となるが、TikTok、インスタ等の活用方法は若い人や学生が詳しいので、得意な分野で協力可能なので検討すべき。

- ○ごみと思わず、新たな価値観を見出してもらうことを重要視すべき。
- ○古着というと、誰かが着古したものと嫌われることもあるが、新たなタグをつける、古本であればブックカバーを学生がデザインする、学生が出店している等といった付加価値をつけて販売するなど工夫できることを周知すべき。
- ○行政が実施しているHP、掲示板、ポスターの作成等、学生とコラボして実施するということができれば面白いものが作成可能できるので検討すべき。
- ○行政にすべて任せるのではなく、学生の知識、行動力、つながりを活用することも検討すべき。
- ○食品ロス、おもちゃ、古着等の再利用が必要、古紙のリサイクルのため、ショッピングモールに回収 ボックスを設置するなど検討すべき。
- ○古紙回収の促進のため、宣伝(周知)が必要。より広く周知するため、例えば宇治市であれば京都大 作戦、市出身の著名人とタイアップし、リサイクルの大切さを発信することなど検討すべき。
- ○立命館宇治高校では中学高校で制服が変わるため、そのタイミングで制服のリセールを購買等で実施する。売る側には収入があり、買う側には安く買えるというメリットがあるのでこういった取り組みを広げることを検討すべき。
- ○住民はごみの分別カレンダーにより分別を行うが、分別についてあまり意識ができていない世帯がある、ごみを分別しない人の心理状況としては、自分にとってのメリットがない、めんどくさいということが要因、分別を意識してもらえるよう子供から高齢者までどうやってアプローチするか考えた場合、子供⇔大人⇔高齢者を一体とした多世代交流のサイクルを生成することが必要であり、多世代交流のサイクルをまわすため、多世代が参加できるイベントの企画を行うことを検討すべき。
- ○イベント参加には、参加者のメリット創出、参加のためのハードルを下げることが必要、まず参加のためのハードルを下げるため、ショッピングモールでイベント開催する。ショッピングモールで開催するメリットは、親子世代が買い物ついでに参加できるということが、参加のハードルが下がる大きなメリット。さらに、ごみ問題だけのイベントを行政単独で開催するより、様々な世代に多く参加してもらいやすいショッピングモールでの開催が重要、次に、参加者のメリットを高めることについて。人は自分にメリットがないとなかなか行動してくれない。だから、イベントに参加することによるメリットとして、農家とタイアップし野菜をもらえる参加賞を用意する。親子世代にとっても野菜をもらえるのは大きなメリットとなることなど検討すべき。

○子供にとっての学びやメリットとしても、ごみ問題を自由研究のテーマにできる等のプロモーション も可能なので検討すべき。 ○農家とタイアップするメリットとして、生ごみの減らし方、食べきりレシピ等、先人の知恵を継承す る高齢者から子供世代への多世代交流の機会を創出することを検討すべき。 ○ごみ問題だけに着目するのではなく、温かい社会の構築、多世代交流の推進といった視点で、地域全 体で一緒にごみ問題に取り組んでいける雰囲気づくりを行うことも検討すべき。 ○事業活動に伴って排出される事業系一般廃棄物に対しても厳しいごみ減量義務化を検討すべき ○将来的に埋立地(最終処分場)の確保が困難なことから、埋立ごみゼロを目指すべき。 ○食品トレーはスーパーに設置されているリサイクル BOX に持っていくと、家庭ごみが減り、食品ト レーのリサイクルにも繋がるので一石二鳥になる。回収に際してスタンプカードなどが押されて、商品 やスーパーのポイントに交換できるなどの周知が広げることを検討すべき。 ○京滋バイパスの出入口の植込みに投げ捨てられた缶・ペットボトル・袋類が散らかっています。信号 待ちの時に手の届くものは家に数個ですが持ち帰ったりします。植込みが手入れされないと見えないの でよけいに不届き者がいるのかと思います。芝生にしてごみが捨てにくい情景にしてはどうか検討すべ き。 ○子供のころから環境美化について教育することを検討すべき。 ○サークルで、物品等工作してアートの作品として紅花とコラボすると、使い道いろいろあり大変面白 い。牛花展等最近はアートと上手に組み合わせしていてグッドアイデアと思うので検討すべき。 ○八幡市では月の第5週には資源ごみの回収がない。その日に衣類や古布を回収することを検討すべ き。(効果…回収した衣類や古布をリサイクルや売却することができればごみの減量につながる。) ○スーパーで買った商品をバックに入れる時に、ビニール袋をたくさん持って帰る人がいるので必要な 分だけ使えるようにお肉やお魚売り場など袋を使うところにだけ設置することなど奨励すべき。 ○エコポイント制度の活用 経Ⅰ○ごみ分別、減量について周知しても行動変容(協力)してもらうには経済的手法が必要 済│○住民にごみ分別、減量に協力してもらうにはごみ袋有料化が有効 的│○ごみ袋の有料化については、京都市などの例を見ると反対。不法投棄が増え、スーパー、生協のごみ 手 │ 箱にトレーやラップがあふれ、ごみ出しに使用できる透明袋を(有料化して指定袋となれば)ごみとし

て出すことにより、かえってごみが増えることになるので慎重にすべき。
○家庭から排出されるごみについてはごみ袋の有料化を行う。また事業系廃棄物については家庭系より
も処理手数料を高く設定する。家庭系ごみだけではなく、事業系ごみの減量も必要
レジ袋有料化によりマイバックの普及率が上がったようにごみ袋有料化が有効であると考えます。